

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 9月 9日

調査者氏名 国際協力事業団  
マラウイ事務所  
奈良輪 睦美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Business Consultancy	新規	(男) 人	62年 8月	
	(日本語) 601 経営者	交替	(女) 人		
			(男女不問) 1人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF TRADE INDUSTRY & TOURISM  
(日本語): 観光産業省 DEVELOPMENT ORGANISATION OF MALAWI
- ② 隊員勤務先名称: S.E.D.O.M (SMALL ENTERPRISES 日本語名称(中小企業振興機関))  
所在地: ブランタイヤ (マンゴチ地区が主) 主要都市(ブランタイヤ)から ✓ キロ
- ③ 事業規模及び内容: 1982年より、EC諸国の援助により発足した機関で、マラウイの中小企業経営者、及び事業設立希望者に対し資金と技術を提供する。3年毎の支援体制が策定され、第3次については、10億円程の運営資金が見込まれる。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務局、及び作業所(ブランタイヤ、ムズズ) 工芸センター(マンゴチ)

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: Extension Officer Business Administration (コンサルタント)
- ② 技術の範囲: 企業経営に関するコンサルタント業務
- ③ 業務の形態: 地方巡回を定期的に行い、要望に応じ経営相談、業績評価、また貸付金の運営状態の査定をする。また、現地人にコンサルティング業務を指導する。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 工学部卒技術者 1名(25~30才)

⑤ 現地で利用できる機材: 事務所、及び秘書サーヴィス

⑥ 第3国人等の配置状況: ドイツ人事務長、イギリス人(V.S.O)、ニュージーランド人技術指導者

⑦ 使用する言語: 英語、ヤオ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 資金面、及び経営面の問題により発展できないでいる、マラウイ国内の中小企業経営者に対し、資金と経営面での助言を与えることにより国内製造業者の育成を計りつつあるが、経営という考え方が定着してないため、拡大再生産を展開する以前で、経済活動が停止する場合が多い。地方官に足をのぼし、現地人との対話より生み出される、効果が期待される。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○経済学部卒、中小企業診断士、又は、銀行での融資実務経験があれば望ましい。  
語学力が重要

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 3 日

調査者氏名 白鳥清志

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
SRI LANKA	(現地公用語) Statistics	新規	(男) 人	62年 7月	
	(日本語) 602 統計	交替	(女) 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labour (日本語): 労働省					
② 隊員勤務先名称: Sri Lanka Bureau of Foreign Employment 日本語名称( 海外雇用局 ) 所在地: Colombo 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 海外への出稼者の調査, 出稼者を斡旋するエージェントの指導 及び 出稼者とエージェント間で行われる様々の問題の処理					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アドバイザー					
② 技術の範囲: データ管理が行えること。					
③ 業務の形態: 移民関連の調査(出稼者), 人材バンク管理の基礎作り, エージェントリスト, 海外におけるスリランカ人労働市場の把握等コンピュータの導入: このシステム作りと並行して行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 大卒 2名					
⑤ 現地で利用できる機材: Apple IIe					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 労働省内の一機関として設立された海外雇用局は、まだスタートしたばかりで、内部整理がつかないと言われているが、近年特に増えつつある海外出稼者の調査、整理分析を行ない、健全な海外雇用及び、国内労働市場との関連についての政策に適切なアドバイスする。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大卒 ○コンピュータのひとありの知識					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 5 日

調査者氏名

小野 晴一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モロコシ	(現地公用語) Hydrogéologie	新規	(男) 2 人	62年 9 月	
	607 地下水探査	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): *Ministère de l'Équipement*  
(日本語): 設備省

② 隊員勤務先名称: *Direction Régionale de l'Hydraulique* (日本語名称: 地方水政局)  
所在地: *Oujda* 県と *En-Nachidia* 県 主要都市( )から キロ

③ 事業規模及び内容: モロコシの北東部から南東部一帯の地下水資源探査のため、ボウバ、調査等と主要事業としてやります。吾輩地域が主です。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 水資源探査技師 (*Ingénieur Hydrogéologue*)

② 技術の範囲: 地下水の探査とその水利用の計画と助言、指導が主です。

③ 業務の形態: モロコシの北東部から南東部一帯の地下水資源を求め、ボウバ、調査を行います。吾輩地域が主です。モロコシの人々から、70年代後半から90年代前半にかけて、地下水の探査が盛んに行われていたことが、思われる。地方の水政省と水政局(地方水政局)の関係は、調査の依頼を受ける。勤務時間月8時間、午後5時～6時半、土日、祭日休む。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: 水筒、ポンプ、ドリル等。

⑥ 第3国人等の配置状況: フランス人のコロンベリ等、地方水政局に配属されています。

⑦ 使用する言語: フランス語、現地のアラビア語と必要です。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: モロコシの農村地域に1985年頃から JICA の地下水調査計画の調査員6～9名が派遣され、現地での調査と技術指導が行われています。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒又は同等学歴、年齢20歳以上30歳未満、健康で学業優秀な人物、水政局的の調査員に相当する経験がある。異文化を尊重する態度、大学で水政(科)を専攻した人、希望する。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 19 日

調査者氏名

高橋 由夫

610 化学

受人希望国名	受人希望業種	区分	受人希望人数	受人希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 化学分析	新規	(男) / 人	62年7月	
	(日本語) 化学分析	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): 辽宁省科学技术委员会

(日本語): 遼寧省科学技術委員会

② 隊員勤務先名称: 辽阳化工厂

日本語名称(遼陽化学工場)

所在地: 遼寧省遼陽市

主要都市(遼陽市内)から キロ

③ 事業規模及び内容: 1949年設立, 敷地面積 13万㎡, 従業員数 730名 (33 技術者31名)。有機殺虫剤, 潤滑油添加剤等に使用される五硫化二燐を生産する (1200トン/年産)。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別途写真参照

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 製品分析室, 技術スタッフ

② 技術の範囲: 同工場で生産される工業用五硫化二燐(原料として硫酸及び蔗リンを使用)に含まれる各組成の含量分析技術が確立されておらず

③ 業務の形態: この技術開発が求められる。また, 原料蔗リンの純度測定法(ベンゼン及び二硫化炭素溶解法以外の方法)及び品質検査指標についての指導が出来ることが望ましい。(製品)

→ 隊員は製品分析室に配属され, 中国側スタッフ(現在2名: 中華 3~5年の経験・及び化学技術者1名: 50才位)とヒモに上記の研究

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 南整に従事する。

⑤ 現地で利用できる機材: 天秤, 恒温器, 試験管, ビーカー etc

新しい分析機材はない。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 中国語

(3) 受人希望の背景と受人国の期待: 近年の近代化路線の中で, 各工場とも技術・設備の改善による製品品質向上, 及び生産能力の拡大を模索しており, 隊員を受人れることにより 特に日本の先進技術の導入を望むという期待が強い。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

① 大卒

② 上記について実際の経験を有すること

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 51 年 6 月 29 日

調査者氏名 飯野一男

610 化学

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
タイ国	(現地公用語) TEXTILE CHEMISTRY (日本語) <del>繊維化学</del>	新( ) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	

(1) 配属先

- (1) 配属先名称 (現地公用語): department of chemistry, faculty of science, Chiangmai University  
(日本語): チェンマイ大学理学部化学科 (大学院)
- (2) 隊員勤務先名称: チェンマイ大学理学部化学科 (日本語名称 (化学科繊維化学))  
所在地: チェンマイ県チェンマイ市 (主要都市 (バンコク) から 700 キロ)
- (3) 事業規模及び内容: チェンマイ国立大学は、理学部、農学部、教育学部、人文学部、工学部など、生徒数は一年から四年生まで約 1 万人に及ぶ。
- (4) 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- (1) 隊員の業務上の地位: 他の先生と同じく、大学の教師としての地位
- (2) 技術の範囲: 大学の 4 年生及び修士の学生に対して、繊維化学に就いておしやるので、理論と実習が共に出来なければならぬ。特に実験技術が絶対に必要。
- (3) 業務の形態: 大学の 4 年生、修士の 1 年生に相手であり、最初はカウナーパートと協同で、実習実験場をとおして、次に実際に学生におしやるが、大学の事情は変化するので、仕事はタイ語の上達度によって進むことにならざるを得ない。とにかく、カウナーパートと協力して実験場をとおして、同時に理論をおしやる。全体的なレベル、つまり理論と実験があがって行く様子は、基本的には 4 年生の卒論指導が 2 年同から出来るようになる。

- (4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 協力隊員の能力と性格に応じて決定する予定
- (5) 現地で利用できる機材: 分析や化合用、ガラス器類、必要な薬品類がある。その他、繊維を学習のため、織りたがる機械はまだ無い。つまり繊維を作り出す機械は無い。実験装置 (繊維の性質を調べる) や薬品のみがある。
- (6) 第 3 個人等の配置状況: この分野にはいない
- (7) 使用する言語: タイ語 (英語も多少使用できた方がよい)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: この分野は選択科目であるが必修ではない。その故、勉強する学生は多くはないが、タイの繊維産業の発展に合わせて、学科を充実させる必要が大学側にはある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 修士であり、経験は 2-3 年。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 11 日

調査者氏名

橋口 道子

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Human Geography	新規	(男) 人	62年 7月	
	(日本語) 612 人文地理	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education and Culture  
(日本語): 教育文化省

② 隊員勤務先名称: Tribhuvan University, Gorkha 日本語名称(ヒマチェン大学ゴルカキャンパス)  
所在地: ゴルカ(ゴルカバザール) Campus 主要都市( )から キロ

③ 事業規模及び内容: ヒマチェン大学(本校外キャンパス)の分校の一つである。学生数140名(定員)

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 小規模の校舎

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 講師

② 技術の範囲: 別添カリキュラムにも見らぬとおりに一般教養課程における基本的地理学の講義

③ 業務の形態: 学生に対する講義

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 地理学修士のカウンターパート

⑤ 現地で利用できる機材: 特になし

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: ネパール語及び英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

隊員からの効果的な教授法の導入を図ろうとしている。また、学生に対してボランティア精神の重要性も理解してほしいという、大学側の意向もある。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○地理専攻の大学(で3年以上)の修士

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 41 年 8 月 28 日

調査者氏名 調整員 水野隆幸

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シヨルダン	(現地公用語) Archaeology	新規	(男) 人	1987年 月	
	(日本語) 613 考古学	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Yarmouk University  
(日本語): ヌルム-7 大学
- ② 隊員勤務先名称: Institute of Archaeology and Anthropology 日本語名称 (考古学及人類学院)  
所在地: イルビッド 主要都市 (アムマン) から 90 キロ
- ③ 事業規模及び内容: ヌルム-7 大学は 1976 年に創立。学生数 13,000 名の総合大学。考古学院は 1985 年設立。考古学、人類学、碑文学 (特設博物館) から成る。調査、発掘、保存、研究等のフィールドワークに講義 (学生 20 名) 発掘物の展示。11 名のワーカー、他、写真、測量等の技師がいる (同学院にワーカー 5 名)
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 広い展示室、保存、写真撮影、研究の施設、図書室、講義室、職員室等。シヨルダン谷のイルビッドに発掘研究のための現場事務所施設等がある

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 考古学者
- ② 技術の範囲: 史前、古代、イスラム時代の調査、発掘、保存、整理、展示、研究。かまどであるか。可能であれば講義を持つ。中近東の考古学研究、発掘調査の知識 (経験)
- ③ 業務の形態: ヌルム-7 独自の調査、発掘、フィールドワークもあるが、主には外国 (ドイツ、イギリス、アメリカ、オランダ等) の大学院との共同研究による調査、発掘 (現在 670 名) があり、現場での発掘調査と独自、共同あるいは助手としての行為。大学院との研究、保存、展示、報告、ときには講義を行っている。あるいは学生の研究、調査、発掘の指導 (外国の大学からの交換学生も多い)
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 考古学者 6 名、人類学者 3 名、碑文学者 1 名。その全員が博士。その半数がドイツ、アメリカ、フランス等の外人。年齢 30 台、博士号取得後 5-7 年がおり、日本人、人類学研究者
- ⑤ 現地で利用できる機材: 考古学研究に必要な機材

⑥ 第 3 国人等の配置状況: 半数がドイツ、アメリカ、フランス等の外人 (日本人 1 人、研究員)

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: シヨルダンは考古学の宝庫であるが、最近の建設、農業開発が進み、地下埋設物が破壊されている。ヌルム-7 の考古学大学院は、その保護と研究のために近年設立されたばかりであり、多くの教授、研究者、調査発掘隊と外国の大学から求められている。そのほとんどがヨーロッパ、アメリカであり、日本との協力はたいへん。協力隊派遣の若い考古学者の活躍を文に交流に意欲を示している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと)

大学院 (考古学) 卒、修士以上、(実務経験 2 年以上)、(英会話・英語文献読解に堪能) できれば博士、中近東の考古学の深い知識、調査、発掘、保存等の経験

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 11 日

調査者氏名

小堀泰之

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Entomologia (日本語) 昆虫学	新規 交 <sup>○</sup> 替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	62年4月 62年度以降	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de educación y culto / Univ. Nacional de Asunción  
(日本語): 文部省 / アスンシオン大学

② 隊員勤務先名称: Facultad de Ingeniería Agronómica / Departamento de Entomología  
日本語名称(農学部、昆虫学研究室)  
所在地: San Lorenzo (サン・ロレンソ) 主要都市(アスンシオン)から 11 キロ

③ 事業規模及び内容: 同研究室は非常勤講師2名、室長1名、昆虫学実習担当官1名、助手2名の構成員の下に、同大学農学部3年生を対象に昆虫学実習及び講義を行っている。併せて、パラグアイにおける主要害虫の生態調査、一般昆虫の調査も行っている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 敷地面積約600m<sup>2</sup>の建物の中に講堂、室長部屋、昆虫飼育部屋、倉庫、標本室、講師部屋、実験室、トイレが配置され、屋外に半自然状態での試験が可能な網室(約4m<sup>2</sup>)が配置されている。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 講師、研究者(研究室スタッフ)

② 技術の範囲: 昆虫採集、飼育、標本作製、材料の分類、防除方法に関する一般知識等に加え、野外における昆虫の調査技術。

③ 業務の形態: ① 通年に行われる3年生対象の「昆虫学実習」への参加(担当官と同)と教材作り。  
② 当国の害虫類に関する野外調査と標本採集、分類、目録作業。  
③ 研究室内の設備の維持と管理(研究室長と合同)←日本からの機材、標本の整理等。  
④ 研究室内外の人達を対象とした害虫教材(冊子、スライド、被害植物標本)の作製。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは当大学卒(1984年)25才、理論的知識は十分に持ち合わせているが、実験面での器具の取扱、や調査方法等で経験不足。

⑤ 現地で利用できる機材: 実体顕微鏡(スーム式)約25台、熱風乾燥器、冷蒸留水製造機、恒温器2台、土壌水分検出器(インソレーター)、昆虫飼育容器、フレイット標本作製器具一式、採集用器材一式、試験管、シャーレ多数、昆虫撮景用写真機材一式(オリンパス社製)

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当大学における学生実習、講義関係では、現地スタッフ側による教材作成が殆ど行われておらず、隊員の製作を期待している状態であり、研究面では、応用的技術の不足から、隊員の指導に頼っている状態である。現在、3代目の隊員が活動中であり、隊員への期待は期待があり、継続米量を増く望んでいる。

※ 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (昆虫学一般(特に分類学と生態学)の知識を身につけていること、(標本作製(フレイット標本含む)と飼育に慣れていること) 個体群生態学関係の調査経験者であること。



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

ホンデュラス事務所長 鶴巻法  
 記入 昭和 61年 5月 14日

調査者氏名

池田高治

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス共和国	(現地公用語) ENTOMOLOGIA	新規	(男) 人	62年5月	
	(日本語) 614 生態学	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先 <i>Ministerio de Salud Publica</i>					
① 配属先名称(現地公用語): <i>La División de Control de Vectores (D.C.V.)</i> (日本語): 厚生省 媒介動物対策局					
② 隊員勤務先名称: <i>Tegucigalpa D.C.</i> 日本語名称(テグシガルパ市) 所在地: <i>Dpto. Francisco Morazan</i> 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 全国の媒介動物病(マリア、デング熱、チーカス病など)対策を行っている。正職員 一年契約の職員、アルバイトを加えると全職員数はおよそ1,200人。その他に村々におよそ4,500人 の Volunteer な協力者を持っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): サン・フェルペ病院の中に2棟か3棟本部がある。面積およそ 1.5 ha その他各 Region に事務所を持つ。サン・ロレンソに殺虫剤等用の倉庫がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 昆虫学顧問, チーカス病対策部に所属する。					
② 技術の範囲: 大学で昆虫の生態・形態, 生物的統計などを学んでいれば, 特に専門的な 知識は必要としない。現地での調査において技術を体得していくことが期待される。					
③ 業務の形態: チーカス病の媒介動物であるサシカムシ ( <i>Triatoma dimidiata</i> , <i>Rhodnius</i> <i>prolix</i> など) がホンデュラスにいる)の生態についてはいまだ良くわかっておらず, 隊員は, 現地の昆虫学者 と共にその居住生態, 行動様式, 殺虫剤抵抗性など調べることが期待される。 チーカス病の潜在保有率は7.2%に及ぶと推定され, それによつて30万人以上が全国で陽性保持 者と推定される。しかし, その対策は, マリア対策のかたまり, あつては住民教育において散発的に行なわれて いる現状なので, 隊員は昆虫学的所見のもと, 対策のシステム作りにも関係していかねばならないと思われ る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: D.C.V. 職員, 医者(4人), 技師(2人) その他の職員も高校卒。実際に隊員と兼時働くカウンターパートは高校卒。					
⑤ 現地で利用できる機材: 車両, 顕微鏡, マリア・デング熱 vector 用実験器具 (WHO 指定の もの), 協力隊事務所では, 厚生省のコンピューター					
⑥ 第3国人等の配置状況: AIDより昆虫学者一人, vector対策技師一人がいる。					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本組織には, 調査者を含む3人の隊員が現在まで派遣され 住民教育・殺虫剤中毒予防・人類学的調査の分野に働いている。また, 来年一月には住民教育の交代隊員が 来ることになっている。今回の派遣要請は過去の経験から, 日本の協力隊が評価された結果と取れる。たと え熱帯病に詳しくなくとも, 一年間ほど現地の対策を見ながら, 勉強を続けられれば, その後有意義な活 動をしてくれるものと期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大学卒), (昆虫への興味がある), (適応力・創造 力に富む), (1人きりには学歴姿勢を持っていることが望ましい), (語学の才能がある)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 3月 5日

調査者氏名 浜田 貞一

614 生態学

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア (サバ)	(現地公用語) Entomologist (日本語)	<del>新規</del> <del>交替</del>	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年12月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Department of Forestry  
(日本語): 森林局
- ② 隊員勤務先名称: Forest Research Centre 日本語名称(森林研究所)  
所在地: Sepilok, Sandakan 主要都市(サンダカン)から 26 キロ
- ③ 事業規模及び内容: サバ州唯一の森林研究機関で、5つのグループに分かれ  
スタッフは、約 120 名。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 研究員
- ② 技術の範囲: 森林害虫(前任者は、白アリについて研究)について、野外調査  
飼育実験などの計画立案から実施、考察などの中核的知識
- ③ 業務の形態: 野外調査と、所内での調査結果整理、レポート作成と大きく2つの  
に分かれており、野外調査は、数名の助手を連れて野営となる。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 元 JICA 研修員、中卒、31才。  
基本的な分類整理の方法はできるとは、一人立ちできている。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 研究に必要な機材は、ほとんどある。

- ⑥ 第3国人等の配置状況: オーストラリア、カナダ、JOCV ボランティア 各2名(計6名)
- ⑦ 使用する言語: 英語 (日常的、マレー語の頻度大)
- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: JOCV がまだ4人、JICA 専門家1人と協力して  
いるが、今更一人立ちできている。マレーシアのこの種の人材が不足して  
いるのは事実で、教育機関(大学等)も少ない。打てる話もできているが  
受入国からの強い隊員派遣の要請を受けている、ローカルスタッフへの  
教育が大きな課題である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○大卒 できれば 修理工課程

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

364-025-173

記入 昭和 61 年 8 月 27 日

調査者氏名

小堀 泰之

173

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ハイチ	ENTOMOLOGIA (昆虫学)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	62年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganadería (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Centro Regional de Investigación 日本語名称(ハイチ語) 農業試験場) 所在地: Agrícola (CRIA) en Capitán Miranda 主要都市(カピタンミランダ)から 1 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1980年に、氷河存続にいたる農業試験場を日本の援助により総合的 な研究所として改築発展したため、所有面積は100ha、1970年以内の農業試験 ・研究所中心に行う当国有数の農業試験場である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 6部門の研究室、修理工場1と有る総合農業試験場 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 生物学研究室、昆虫学研究技師					
② 技術の範囲: 昆虫採集、飼育、標本作成、科・属・種での分類、防除方法に関する一般知識等 に加え、野外における昆虫の調査技術、特に農業作物との関連が強い。					
③ 業務の形態: 1. 研究室に於ける標本作製、分類 2. 農業作物の害虫類に関する野外調査と防除の研究 3. 研究室内の設備の維持管理					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは、アソシエイト大学農学卒業 一般知識 を持つ昆虫学に関する専門家ではない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 研究資材は日本より供与されたものを揃えて、 害虫飼育ハウス。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人専門家3名。					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当試験場開設以来、日本側派遣の専門家が研究、指導を行ってき たが、当プロジェクト終了と共に研究指導者が不足してきた。又、生態学関係の 専門家は派遣されず、この点、に於いて隊員に研究指導を求められている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○農業大学又農学部卒 (昆虫学専攻) ○経験2年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 8 日

調査者氏名 浜田 眞一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア (サバ)	(現地公用語) GEOLOGY (日本語) 地質学 BIE	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 文部省 <span style="float:right">国民</span>					
② 隊員勤務先名称: U. K. M, Sabah Campus. 日本語名称(国立マレーシア大学)に合致 所在地: コタキナバル市 主要都市( )から キロ					
③ 専業規模及び内容: 1979年に自然科学を中心とした学部として開校し 学生数 240名弱, 教授, 講師, 事務関係職員は 70名程度					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 地学科 講師					
② 技術の範囲: 講師として, 学生に講義し, 野外実習や実験などを行うこと - 一般的の知識を他に, 卒論など十分に指導できるだけの知識					
③ 業務の形態: 必要					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 現在はいない。ただし、マレーシア 大学に残っている卒業生がカウンターパートと割り得る。					
⑤ 現地で利用できる機材: 野外実習用テント, ハンマー, 標本箱等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV 3名(植物, 動物, 昆虫)を他, 6名の外人講師。					
⑦ 使用する言語: マレー語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 人材不足対策を言えなくもないが, U.K.M 出身の講師が育ちつつあること, 今しばらくは協力を続ける 必要があり, 期待も大きい。					
: 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○(大学院卒以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 9月 5日

調査者氏名 小野 健一  
倉岡 健治

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モロッコ王国	(現地公用語) Géologie	新規	(男) / 人	62年4月	
	(日本語) 616 地質学	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère de l'Énergie et des Mines (日本語): エネルギー 鉱山省					
② 隊員勤務先名称: Direction de la Géologie, Division de la Géologie Générale 日本語名称(地質局, 一般地質部) 所在地: B.P. 6208, Rabat-Institute / 主要都市(Rabat)から4キロ					
③ 事業規模及び内容: エネルギー・鉱山開発及び地質学に関する研究・業務を担当する 政府機関。職員数約1000人。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 1981年に現在の位置に移転した本省と、官公庁街にある 古い建物がある。尚、本省には国立地球科学博物館がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 地質学者(国家承認の業務技師)					
② 技術の範囲: 地質学的(一般地質学 及び 岩石学・古生物学)研究ができる 専門分野に於ける標本の鑑定や野外調査など。					
③ 業務の形態: モロッコにある地質学的材料を対象に、そこにある問題点を、野外調査 及び室内研究を通じて解決に行く。野外調査は山岳地域が多く、1ヶ所程度を2 年2~3回行く。長期のテント生活になることである。尚、本省にある国立地球科学博物館の 発展に寄与する様な業務に携わることである。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 特になし					
⑤ 現地で利用できる機材: 野 <sup>外</sup> 調査用具(テント, ハンマー等), キャンピングセット ジープ(運転手付き), 顕微鏡等					
⑥ 第3国人等の配置状況: フランス人 4人 スイス人 1人					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 隊員の配属先はモロッコ唯一の地質国産機関で、一般地質学、 岩石学及び古生物学的研究が中心 <sup>的</sup> に、隊員には専門分野に於ける研究への貢献が期待され ている。また、同省にある国立地球科学博物館は組織的にはどの部局にも属してゐる。展示の 初期的な段階であり、同博物館の発展に寄与することと期待されている(しかし現実的に同一隊員 が2つの業務を遂行することは無利で、可能な限り地質学、博物館は2階の派遣が望ましい)					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大卒)(地学, 地質学関係), 2年程度の 地質学的研究の経験のあることが望ましい。語学力(フランス語)に乏しくないこと、英語に 明るいこと <sup>も</sup> 望ましい。その他、体力, 社会性等。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 15日

調査者氏名 森 清之

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Solar Energy	新規	(男) = 人	= 年 = 月 62 7月 21日 ~ 12月	
	(日本語) 617 自然エネルギー利用学	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education and Culture, Tribhuvan University  
(日本語): 教育省 トリブバン大学
- ② 隊員勤務先名称: Research Center for Applied Science and Technology  
所在地: Kirtipur, Kathmandu 日本語名称(通称) 応用科学技術研究所  
主要都市(カトマンズ)から 5キロ
- ③ 事業規模及び内容: 所員約80名(技術者30名, 事務系50名)  
研究科は ① Energy ② Natural Product ③ Construction Material  
④ Technical Information Training House
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各種研究室

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 大学研究員
- ② 技術の範囲: ソラーバッテリー, ソラークッカー, ソラートライヤ-の製作
- ③ 業務の形態: ① 同研究所所員として太陽熱の研究にあたる  
② 太陽熱の基礎研究 応用研究  
③ ほとんど研究の専念を要するにわたる

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 当地研究員は 欧州諸国に  
劣るし、理論的に詳しい。業務面では乏しい
- ⑤ 現地で利用できる機材: 前任隊員が(工具)を所持しているため  
期待できる。

- ⑥ 第3国人等の配置状況:
- ⑦ 使用する言語: 英語(8割) ネパール語(2割) 英語が通じない。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:  
基礎基礎研究員の不足、ネパールは内陸国で水資源と隣国に  
エネルギー源は乏しく、森林資源が枯渇してきているため  
平均300日の快晴日の太陽エネルギーへの期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):  
博士号持主、経験2~3年以上。可能な限り現在研究中  
(大学、研究所、メーカー)の方が体験が豊富である。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 20 日

調査者氏名 橋口 道代

619

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Plant Genetic (日本語) 植物 <u>遺伝学</u>	(新規) 交替	(男) = 人 (女) 人 (男女不問) / 人	三年二月 62 7 21 12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture, Department of Agriculture (日本語): 農林省 農林局					
② 隊員勤務先名称: Khumaltar Horticulture Farm 日本語名称(クマール農場) 所在地: Khumaltar, Lalitpur 主要都市(カトマンズ)から 5 キロ					
③ 事業規模及び内容: クマール農場は 農林省農林局に属する 中央農場である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 研究室, 種子棚, 遺伝種子室, 温室, 農場 当国の中央農場(試験場)で, 当国での設備は 整っているほうである。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: サードクラス オフィサー					
② 技術の範囲:					
③ 業務の形態: 1) カウンターパート等と ネパール各所に於ける 農作物の種子と採査し その遺伝情報を収集する。 2) 収集した種子を加工し, 収獲し, 同定, 保存を行う。遺伝子銀行の 運営 資金集め 整備 3) データ整理 レポート作成					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 大学修士課程修了(遺伝学) 稲の 品種改良及び植物遺伝についての研究で 10年以上の経験がある。					
⑤ 現地で利用できる機材: 各種検査機器は 一通り揃っているが コピー機は無い。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (Khas) 農学 植物学系の 大卒以上で有り 可能であれば修士の望ましい。 種子中の遺伝情報の収集に関する経験が有り望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

364-49-

記入 昭和 61 年 8 月 28 日

調査者氏名

620. 気象学 (農業気象) 小 振 泰 之

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
110771	(現地公用語) Meteorología (Agrícola) (日本語) (農業) 気象学	新 規 交 替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配 属 先					
① 配属先名称 (現地公用語): 農 牧 省 Ministerio de Agricultura y Ganadería (日本語):					
② 隊員勤務先名称: Centro Regional de Investigación Agrícola (CRIA) en Capitan Miranda 日本語名称 (カピタンミランダ農業試験場) 所在地: カピタンミランダ市 イタナ県 主要都市 (エカケオン) から 13 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1980年に以前に存在していた農業試験場を日本の援助により総合的に研究 所として改築発展したもので所有面積100ha. 伊、県内の農業試験研 究を中心に行う当国有数の農業試験場である。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 6部門の研究室. 1つの修理工場がある。 写真別添: 参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業気象研究技師					
② 技術の範囲: 基本データの記録と整理 (気温、地温、降雨量、湿度、日照時間、積算温度 etc) 農作物 (特に大豆) と気象との関係、過去の気象データと被害の相関。					
③ 業務の形態: 1人個人技師と共に業務を遂行する。カピタンミランダは気象に関する専門家が少ないので業務を遂行しはから基礎からの指導研究を行う。 当地は大豆の産地であるが気候が不安定であり、播種期の決定、収穫期の決定が収穫量に大きく影響する。当地の気象を解明し、その特質を知る必要があり未開拓の分野である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業高校卒ただし気象に関する専門知識はない					
⑤ 現地で利用できる機材: 百葉箱、気圧計、温度計、湿度計、風力計等一応揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人専門家3人(他部門のみ)					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 従来当国には、系統だった気象の統計蓄積がなく、又、農作物の生産に絡む観測がはなされておらず、経験に頼った程度の判断で気象を揃えて来た。基本データに基づく程度の傾向すら把握できない状態である。当国主要生産物に対して、気候の特性をとり、被害を最少限に抑え、外貨獲得のため、増産を目指すという強い期待感がある。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○(農業大学又は農学専卒 (農業気象専攻)) ○(経験2年以上)					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 9月 11日

調査者氏名

浜田 眞一

621

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア (サバ)	(現地公用語) Librarian (日本語) 司書	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	62年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): State Department of Development (日本語): サバ州南総庁					
② 隊員勤務先名称: Sabah Economic Planning Unit 日本語名称(サバ州経済企画局) 所在地: コタキナバル市 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 州政府の中核機関であり、職員数100名位で、3つの 部局に分かれ、各関係省庁の指導監督の立場にあり。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 司書 (学歴は、AかBステータス)					
② 技術の範囲: 一般的に司書の業務以外に、事務のシステム化や、資料室の 総合的管理に必要とされる技術が要求される。					
③ 業務の形態: テレワーク中心。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高卒の女性、25才位。 専門的知識はなし。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: マレー語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 機室の属する資料は、一般統計資料など かなりの量の資料があるにもかかわらず整理が要し、有効に利用 されていないので、配属先の期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 司書 実務経験3~5年程度					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 15 日

調査者氏名

岸 志士

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) BIBLIOTECA (日本語) 621 司書	新(親) 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): SOCIEDAD CULTURAL RENOVACION INC. (日本語): プエルト プラタ 文化協会					
② 隊員勤務先名称: Biblioteca pública de Puerto Plata 日本語名称(プルトプラタ市立図書館) 所在地: プエルト プラタ 主要都市(サトウ市)から 215 キロ					
③ 事業規模及び内容: プエルト プラタ市の市立図書館 1928年に設立され プエルト プラタ 文化協会が管理運営している。 蔵書数は 15,000 冊、1年間の利用者は約17,000人					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 司書					
② 技術の範囲: 目録の作成と分類 DEWEY システムの分類が出来る人					
③ 業務の形態: 図書館が所有している蔵書目録を作成し分類を行う。 図書館長に訓練、技術指導等を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
図書館長 及び 司書 2名					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: TEL					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
図書館の管理、運営、図書目録の作成、図書の分類等 技術指導					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
司書の資格、及び 目録の作成と分類の経験者。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 28 日

調査者氏名

堀川 荷

621

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) BIBLIOTECARIO (日本語) 司書	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	62年9月 62年1次隊	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación y Culto/ Universidad Nacional de Asunción (日本語):					
② 隊員勤務先名称: Escuela de Bibliotecología 日本語名称(アスンシオン大学図書館司書養成学校) 所在地: アスンシオン市 主要都市(アスンシオン市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: アスンシオン大学図書館司書養成学校として、1970年に開校される。30名定員で現在16名の学生が学ぶ。司書養成の他、当国の文献の整理・分類、新聞紙上発表の研究物の製本化を行う。教授20名、司書4名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 図書館、教授研究室、司書研究室他別添写真の通り。施設・設備は大変狭く、老朽化している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 図書館司書					
② 技術の範囲: 1. 10進法分類 2. コンピューター操作技術					
③ 業務の形態: 1. 当図書館所有書籍の整理・分類 2. 新聞紙上で発表される各種研究物の製本化。年間5~6冊 3. 各資料のコンピューター入力(コンピューターは他機関所有の物) ※ ○ 学生に対する授業は行わない。 ○ スについて、当国では研究物を出版すると高額となる為、新聞紙上で発表するのが通例である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 女性司書、当学校卒業。					
⑤ 現地で利用できる機材: 10進法登録に関する資料。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語 (学校長は日系女性で、日本語、スペイン語、英語可)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当学校長は海外(含日本、米国)での研修も済ませており、パラグアイにおける図書館整備の立ち遅れを痛感している。しかし、教育予算が乏しく、十分な図書館司書の養成及び業務遂行ができない状態である。隊員にはこの点を補ってもらいたい。又、コンピューター入力化を目指しているため、その知識・技術のある隊員派遣を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 図書館司書免許、コンピューター入力操作ができること。実務経験(2年)以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣・受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 20 日

調査者氏名 小海菜子

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Secretary (日本語) 秘書	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 人 (女) 1人 (男女不問) 人	56年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): JICA Ethiopia (日本語): エチオピア JICA 事務所					
② 隊員勤務先名称: 同上 所在地: アディスアベバ 日本語名称(エチオピア JICA 事務所) 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 所長 1名 調整員 1名 エチオピア人 2名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 秘書					
② 技術の範囲: 英語 及び 一般的秘書業務					
③ 業務の形態: ・ 英文 番字の書類作成 ・ 隊員の共同住宅(アパート) 及び 共同車に関する諸業務 ・ 常備薬の管理 ・ 郵便物の整理 ・ ドミトリー の 管理 ・ 地方出張 その他					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: タイプライター、フック					
⑥ 第3国人等の配置状況: エチオピア秘書 1名 ドライバー兼ハウスマン 1名					
⑦ 使用する言語: 英語 アムハラ語 日本語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 英語力、秘書としての業務能力。 自動車運転免許。(エチオピアの便利)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入：昭和 61 年 8 月 25 日

調査者氏名

山崎 昇

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
ガーナ	(現地公用語) Secretary	新規	(男) 1人	62年7月	
	(日本語) 62 秘書	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): NATIONAL SERVICE SECRETARIAT					
(日本語): 国家奉仕事務局					
② 隊員勤務先名称: UNICEF 日本語名称(ユニセフ)					
所在地: Accra (首都) 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 国連の一機関であるユニセフの支部として児童及び婦人に係わる総合的プロジェクト。年間予算約200万ドルをこなす。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ユニセフ事務所の一セクションの秘書					
② 技術の範囲: 和文英訳、英文和訳、公式英文書(手紙、報告書等)の作判、タイプライター、英会話、ワープロ、コンピューター、仏語の知識					
③ 業務の形態: ユニセフ事務所の logistics section 及び Continuation School に配属されている JOCV チーム 約 20 名前後の 文書業務の補佐をする。具体的には、和→英の翻訳業務が中心となる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ほとんど大卒。ガーナ、タイレリア、シンバウエ、アメリカ、イギリス、フランス、イタリア。					
⑤ 現地で利用できる機材: タイプライター					
⑥ 第3国人等の配置状況: ④ 参照					
⑦ 使用する言語: 英語、仏語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 国連レベルの英語力を求められて、立派に生きている JOCV チームの業務水準をあげるほとんど唯一の解決方法が、この秘書隊員の要請であるから期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒以上、 <u>英検1級</u> 以上の英語力、bilingual (二ヶ国語)秘書、 <u>経験5年以上</u> 及び仏語の知識。					
* 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

ホンデュラス事務所長 鶴巻法岳

記入 昭和 61 年 9 月 3 日

調査者氏名 鶴見 由美子

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Coordinadora Social (日本語) 秘書 622	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 替	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	63年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Oficina de la Misión Técnica del Japon (日本語): JICA ホンデュラス事務所					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称( ) 所在地: 首都 Palmira(パルミラ)地区 主要都市(中心)から 1 キロ					
③ 事業規模及び内容: 隊員数約 80~90名、隊員活動支援のための本邦との連絡、ホンデュラス国内関係機関との連絡交渉、隊員との相互連絡、カウンセリング、その他 JICA 業務(予定)全般					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所: 2階建家屋、事務室 4、会議室 1、図書資料室 1、図書閲覧室 1、等あり					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 秘書、但し対外的には Coordinadora Social					
② 技術の範囲: 西語が ある程度使えること、ワープロによる文書作成(タイプについては現地秘書がいるので特に問題無い)					
③ 業務の形態: JICA ホンデュラス事務所 に勤務し、所長及び調整員(2名)を補佐し、隊員への支援業務を行う。主な仕事は隊員の健康面での管理、新隊員への下宿の世話、隊員への連絡、オリエンテーション資料その他、資料の作成、事務所物品の管理等。他にも、現地秘書、傭人の調整役としたり、隊員の余暇活動(有志による日本語教室等)の事務所側の窓口となる等の仕事もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令:					
⑤ 現地で利用できる機材: タイプライター、ワープロ、マイクロコンピューター等、事務所関係備品					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現地人=秘書2名、諸手続担当者(男性)1名、女中1名					
⑦ 使用する言語: スペイン語及び日本語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 隊員でありながら隊員でなければ、様な不安定な地位に置かれ、時として考え込むことがあるかも知れぬが、変に意識せず積極的に隊員たちの姉役、母親役を勤め、皆から愛して頼られる様な存在となてくいることを期待する					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 西語の知識(意志が伝えられること) 大卒もしくは同程度の学力で(社会経験 5年以上、(年齢 30才以上) 広い知識)を持ち(協調性)があること、(運転免許)(運転歴 2年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 8月 1日

調査者氏名

松尾 邦義

623

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン 共和国	(現地公用語) Computer Education (日本語)(システムエンジニア) コンピュータ-教育	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	即時的に 年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Naga College Foundation (日本語): 十か大学					
② 隊員勤務先名称: 十か大学 日本語名称( ) 所在地: カマギ 2-10-44, 十か市 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 約150人の学生に、5ヶ月コース(近いうち1年コースと設けたい)で Apple II Compatible Machine 3台を使い、コンピュータ-の基礎概念、プログラミングの 理論、実習指導を行う。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別途資料及び写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 十か大学、コンピュータ-コースの instructor					
② 技術の範囲: ソフトウェアの一般基礎理論、コボウ、フォートラン、アセンブリの 言語を用いたのプログラミングと、大学生に教授出来る能力。					
③ 業務の形態: 別途カリキュラム(1年コース)を用い、カレッジ-ワークととって コンピュータ-コースを運営する					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Mr. Praxidio N. Buenagua (28歳の コンピュータ-システムイスタ)					
⑤ 現地で利用できる機材: APPLE II コンピューター-マシン (メモリ 48KB) 3台 モノクロームディスプレイ 5 1/2 フロント-パネル プリンター-無し。 COBOL, FORTRAN, ASSEMBLY					
⑥ 第3国人等の配置状況: オール-インストラクター (CP/M), APPLE BASIC					
⑦ 使用する言語: 英語 ビデオ-言語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 私達に期待される non-profit organization と標榜する "Foundation" であり、最終的には 国営の工業学校 並みに発展させる。時代の 要請で、コンピュータ-コースの充実に向け、日本人教師への期待は大きいです。 39年前の創立者、現職の Mr. Villanueva 氏は、教員に対する意欲、戦時中から1943 日本人 "discipline" に対する評価が本要請の背景に成っています。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 上記(1)③, (2)② (4)⑤ の背景の他に 仕事が出来ればOK、経験は内々。英語力のかなり高いは 必要である。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 4 日

調査者氏名 白鳥 清志

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
SRI LANKA	(現地公用語) System Engineering	新規	(男) 人	62年 7月	
	(日本語) 623 システムエンジニア	交替	(女) 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Land and Land Development (日本語): 土地開発省					
② 隊員勤務先名称: Survey Department 日本語名称(測量局)					
所在地: Colombo 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: Computer Unit は約15名のスタッフをかかえ局内外への情報処理サービスを行なう。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: System Analyst / Programmer					
② 技術の範囲: 情報処理に関する幅広い知識。システム開発の全ての工程を行なえること。					
③ 業務の形態: 現地のツニアプログラマー及びオペレーター達と共に事務処理のコンピュータ化を進める。実際にはシステム設計・作成及び現地スタッフへの技術指導を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 無し					
⑤ 現地で利用できる機材: ICL 2903, TANDY Model 2000 PC					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語、シンハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: スリランカ政府内でも各所でコンピュータ化が進められているが、一般的に言って最新型ハードの導入の方が先行しソフト面での遅れが目立ち、機器の効率的な利用をしいない現状にある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
実務経験					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 10 日

調査者氏名

手 束 健 三

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
SRI LANKA	(現地公用語) System Engineering	新規	(男) 人	62年 7月	
	(日本語) 623 システムエンジニア	交替	(女) 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Ministry of Education, Planning Branch 日本語名称(教育省 企画部(?)) 所在地: "Isurupaya" Sri Jayawardenapura, Battaramulla 主要都市(コロンボ)から 10 キロ					
③ 事業規模及び内容: ① 設置されたコンピュータ(別添資料)への Application system 構築, System の管理全般 ② コンピュータ 専攻の教育・養成					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: System Analysts Computer section の運営に力をつけるために大幅に決定権を委ねられる					
② 技術の範囲: Software 全般にわたる。System 管理者 及び Application engineer としての業務。専攻養成。Project の管理・運用。専攻に Hardware 以外の computer engineer の技術も至る。					
③ 業務の形態: コンピュータ-部門の staff と共に コンピュータ-室の運用にあたる。ほぼ日本のインテュ-ガ-の業務形態と同様。専攻養成面では、レクチャー-ルームを与えられ、隊員自身で schedule を計画し、レクチャー-を行う。 勤務は 8:30~16:15。週休2日制。残業はせいぜい 18:00 までのみである。工場の出勤は可。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 全員が大学卒 及び Private Institute の certification を持っていると思われる。20代半ば~30代半ば。カウンターパートは 40 代。					
⑤ 現地で利用できる機材: 設置されたコンピュータ-(別添資料参照)、レクチャー-用教室。レクチャー-用機材(ホワイトボード etc)。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 背景: 省内業務へのコンピュータ-導入の広範囲に期待され、より専攻の養成も全面的に行われ、隊員の追加派遣が必要との判断による。受入国の期待: かなり厳しく、ソフトウェア-リソースを求められ、各種 Application system の分析・設計、プログラミング指導、System resource の管理、専攻の教育 etc 広範囲に及ぶ。教育省のコンピュータ-導入は現隊員の派遣と共に断りにつたばかりであり、現地に経験者は皆無である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 学歴は向ければ、少なくとも、3~数年の実務経験が必要。② マイコン・パソコンのみの経験は不可(メインフレームの経験が必要)。③ System 資源管理・Application の分析・設計の経験 及び DB/DC の経験あれば尚好。④ COBOL, BASIC 未経験は不可。					
* 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 2 月 3 日

調査者氏名 飯野

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) COMPUTERS	新規	(男) 1 人	62年 月 早い時期	
	623 システムエンジニア	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): ministry of education  
(日本語): 文部省
- ② 隊員勤務先名称: subhathai technical college 日本語名称(スゴタイ工業高等専門学校)  
所在地: スゴタイ県スゴタイ市 主要都市(バンコク)から 500 キロ
- ③ 事業規模及び内容: この学校は、生徒は約1500人、学科は電子科、電気科、通信科、機械科などがあつた。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 一般の教師と同じ位置
- ② 技術の範囲: マイクロコンピュータのシステムが主体であるが、ハードウェアにも有効である。
- ③ 業務の形態: 主に電子科の教師にマイクロコンピュータを指導する。それ以外に教師でも十分に生徒にマイクロコンピュータを教えられるようにする。又生徒にも出来れば授業を行なうようにする。マイコン機種はシーロ MZ3500、言語はベーシックが主であるが、パスカル、コボルといったも知識があれば有効。近く数品のマイコンを購入し、購入予定はあつたが、機種は未定。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒
- ⑤ 現地で利用できる機材: 現在はマイクロコンピュータ1台。(近く購入予定)
- ⑥ 第3国人等の配置状況: なし
- ⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 特に教師のマイクロコンピュータ能力を上げたいという希望

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 工専以上  
25~30才  
経験5~7年  
91

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 7 月 3 日

調査者氏名 飯野

623 システムエンジニア

受入希望国名	受入希望業種 (現地公用語)	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	COMPUTERS	新(規)	(男) 1 人	62年 月 早い時期	
	<del>電子計算機</del>	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): *ministry of public health*  
(日本語): *保健省*
- ② 隊員勤務先名称: *department of medical science* 日本語名称( *医科庁局* )  
所在地: *バンタブリー県バンタブリ市* 主要都市( *バンコク* )から 20 キロ
- ③ 事業規模及び内容: *医科庁局の医療機器部門で、マイクロコンピューターを用いて機器の分類とその他、情報の管理を行っている。*
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: *一般職員と同様の位置*
- ② 技術の範囲: *マイクロコンピューターを使用出来ること。ソフト中心である。*
- ③ 業務の形態: *タイ人スタッフにマイクロコンピューターの有効な使用の仕方を指導する。特に様々な情報の管理の仕方に際して、マイクロコンピューターを用いて技術指導の機種は NEC ATC III。主にベーシック言語であるが、インストールのコボルが出来るが指導上有効である。*

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: *大卒*

⑤ 現地で利用できる機材: *マイクロコンピューター(3台)。*

⑥ 第3国人等の配置状況: *なし*

⑦ 使用する言語: *タイ語*

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: *情報の管理とやらめららに/rvという希望が、それをマイクロコンピューターを用いて行なう/rvということである。*

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

*工業高専卒以上  
経歴(17人)3~5年  
年齢 25~30才*

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 29 日

調査者氏名 飯野

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) COMPUTERS	新(規) 交替	(男) 1 人	62年 月 早い時期	
	623 システムエンジニア		(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of education  
(日本語): 文部省

② 隊員勤務先名称: Teachers colleges 日本語名称(教員養成専門学校)  
所在地: チェンタブリ-県チェンタブリ-市 主要都市(バンコク)から 200キロ

③ 事業規模及び内容: このチェンタブリ-校は全国に36校ある教員養成専門学校のひとつで、生徒数は約1200名ほどである。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 一般教師と同じ位置

② 技術の範囲: 8ビット及び16ビットのマイクロコンピュータのプログラミングに同じ  
様々なコンピュータ言語を用いて指導をする。ソフトだけでなく、可能なかぎりハード

③ 業務の形態: 1-2コマも知っていた方がよい。機種はアップルII

生徒に対して、マイクロコンピュータのプログラミングの基礎を教える。又、カウンタパートであるタイ人教師の質の向上にも力を尽くすこと。このふたつが同僚の仕事である。バージョン中心は1コマ、指導上はスカラーやコボルも知っている方がよい。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 隊員が来たらから決める。

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タイの原校ではマイクロコンピュータを教える所が多く、より質の高いマイクロコンピュータ教師をのぞいている。高度なコンピュータ言語を使用できる人材を求めている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 短大卒以上  
経験3~5年

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 29 日

調査者氏名 飯野

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) COMPUTERS	新規	(男) 1 人	62年 月 早い時期	
	(日本語) 623 システムエンジニア	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of education  
(日本語): 文部省

② 隊員勤務先名称: Teachers colleges 日本語名称(教員養成専門学校)  
所在地: マハサラクム県 マハサラクム市 主要都市(バンコク)から500キロ

③ 事業規模及び内容: 全国に36校ある教員養成専門学校のうちの本校は、タイの東北部に在り、生徒数は約1300人、教員数は約100名である。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 他の一般の教師と同じ位置

② 技術の範囲: マイクロコンピュータのプログラミング、8ビット及び16ビットのマイクロコンピュータを取り扱う。また、パスカルとコボル、その他、様々なコンピュータ言語を知って

③ 業務の形態: いる必要がある。

業務は生徒にマイクロコンピュータのプログラムの打ち込み方に関与してあげる。又、出来るかぎり多くのコンピュータ言語も使用できるようにタイ人教師のコンピュータ能力アップに努力する。ハードに関しては知識があれば、又指導上有効ではある。機種はアッポルⅡ。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 隊員が来たら決まる。

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 最近ではマイクロコンピュータの勉強がタイでも盛んになり、来たりどの学校でも生徒に教える為にするために教師が必要になる。その必要に応えるために、というのが受入側の希望である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 短大卒以上  
経験3~5年

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 11 日

調査者氏名

調整員・水野隆幸

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ジョルダン	(現地公用語) System Engineering	新規 交替	(男) 人	1987年8月	
	(日本語) 623 システムエンジニアリング		(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Jordan University					
(日本語): ジョルダン大学					
② 隊員勤務先名称: Computer Center					
日本語名称(コンピュータセンター)					
所在地: アンマン 郊外					
主要都市(アンマン)から 10 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1962年設立。名実共にジョルダンの最高学府。学生数15000人の総合大学。					
同コンピュータセンターは大学・大学院の学生情報・給与・人事・図書目録・在庫管理・病院のカルテ情報処理等の情報分析					
及びプログラミング、アプリケーションプログラムが主たる業務。(システムプログラムの開発はほとんどあり、同時に研究用にも使用を提供し、23-725名のうち programmer, 12人, システムエンジニア 2人の構成である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): (写真添付) 理学部の建物の1,2階。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: システムエンジニア					
② 技術の範囲: 学生情報・給与・人事・図書目録・在庫管理・病院のカルテ情報処理等の情報分析及びプログラミング、アプリケーションプログラムが主たる業務。(システムプログラムの開発はほとんどあり)					
③ 業務の形態: システムエンジニアとして、オフィスでもあり、所長 及び 主任 等のアシスタントの指示に従って、チームを組んで 新しく分野のコンピュータ(情報分析・プログラミング)を行ったり、又、他のシステムエンジニアと交代して技術協力を行ったり。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 所長のアシスタントはアメリカの大学院 2人のシステムエンジニアはジョルダン大学卒と、他のプログラマーは概して30才以下。					
⑤ 現地で利用できる機材: コンピュータ: IBM 4331, 及び DOS/US 言語: Cobol, (並) 性能; Main Memory: 1Me, Disk Capacity: 1.5G, Batch 処理, Terminal 19台 及び personal Computer 40台。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: コンピュータの分野では既に先進国、アメリカ、ヨーロッパの大学と学ぶことが常識であるジョルダンは、当然としてその留学生進国日本に注目し、今回のジョルダン大学コンピュータセンターからの要請は、先づシステムエンジニアの隊員がヤルムーク大学の配属は、直接の連絡をとり、又、1986年12月頃には大型の新機材(未定)の導入が望ましく、隊員の活躍が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○(大学卒) ○(実務経験 5年以上) のうち、システムエンジニアとして3年以上の経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 10 日

調査者氏名 堀内好夫

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
チュニジア	(現地公用語) Computeurs	新規	(男) 人	62年/10月	
	(日本語) 623 システム・エンジニア	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): *Ministère de l'éducation de l'enseignement et de la recherche scientifique*  
(日本語): 文部教育科学研究省

② 隊員勤務先名称: *Faculté des Science et Techniques de Monastir* 日本語名称(モナステール理工学部)  
所在地: MONASTIR 主要都市(テニス)から 200 キロ

③ 事業規模及び内容: 当国唯一の総合大学テニス大学の理工学部でモナステール市にある。敷地面積は約 10000 m<sup>2</sup>。約 800 名の学生と 120 名の教師がいる。学部内には数学科、物理学科、化学科、機械工学科、エネルギー学科、電気学科があり、今回は 6 年制を取り機械工学科からのものである。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 設備面では、学部として一番よくそろっている方で、実習に最低限必要なものは一点そろっている。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 機械工学科の研究助手(技官)

② 技術の範囲: マイクロコンピュータによる工作機械用ソフトウエアの開発, CAD, あるいは CAM の技術が必要。さらに機械工学について中なり基礎知識と豊富な実務経験を要する。

③ 業務の形態: 約 45 名の学科の学生に対し、実習と理論を担当教授のもとで指導する。マイクロコンピュータの CAD, あるいは CAM を使い、工作機械のデザイン、一連の生産工程のプログラミング、簡単なロボット制御の実習をおこなう。学生の 1-2 年生は準備期間で教養と基礎学習をおこなう。試験に合格したものが 3 年生として本格的に実習に入っていく。4 年時は前半 3 か月間セミナーに参加し、企業等から技術者を招き新しい知識を取り入れ、最後の 6 月間卒業製作に当る。隊員はその補助、助言等をおこなう。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

約 45 名の学生(男子のみ)、ドクターの資格をもつ教授 5 名、他、助手 10 名。

⑤ 現地で利用できる機材: 実習室内にある機械はすべてフランス製である。  
マイクロコンピュータ P.D.P. 11-24 が現在使用されている。

⑥ 第 3 国人等の配置状況: 学部内にはフランス人 10 名、ポルトガル人 1 名がいる

⑦ 使用する言語: フランス語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 中進国としてさらに産業技術を発展させたいと考えている当国では最新のテクノロジーとそのための技術者養成の必要を感じている。その技術者養成所として新しい理工学部が 1978 年に開校し、その任に当たっている。教授陣の 80 名は仏国、米国等に留学経験があり、日本の先端技術についての情報を知っており、日本からの技術協力に非常に期待している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学工学部卒、CAD あるいは CAM 経験者  
実務経験 2 年以上、大学の助手、技官の経験があれば可、初代隊員なので中途半端な隊員をとるよりなす次回選考にまわしてほしい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 9月 9日

調査者氏名

国際協力事業団  
マラウイ事務所  
奈良輪陸美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) SYSTEM ANALYST/PROGRAMMER (日本語) システムエンジニア 623	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	62年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF TRANSPORT AND COMMUNICATIONS (日本語): 運輸通信省					
② 隊員勤務先名称: ROAD TRAFFIC DEPARTMENT 日本語名称(道路交通局) 所在地: ブランタヤ 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: マラウイの道路、運輸行政を担当する中央機関 主要業務には車輛登録、車輛検査、運転免許、通行免許発行等がある					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、車検場					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: SYSTEM ANALYST/PROGRAMMER (PO: PROFESSIONAL OFFICER)					
② 技術の範囲: 事務用コンピュータ上でCOBOL DBASE II (データベース開発用パッケージ)等を用いた自動車通行免許、運転免許等のデータベース、運輸統計処理のシステムが作成出来ること(カウンターパートの養成含む)					
③ 業務の形態: 1. 現在稼働中のUNDP専門家により作成した運輸統計(車輛の国内外の移動統計)処理システム(DBASE II)の維持、改良(COBOLへの移行)。 2. 1以外にほかに業務が手作業、又は外部機関(大蔵省)へ委託処理しており、必要時情報が即座に得られず問題とされており新規の総合的なシステム開発。 3. (2)④のカウンターパートの指導、育成 4. その他コンピュータに関するコンサルテーション等					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 初級プログラマー、セクンダリー・スクール卒 20代後半 (ICL社 2903型(中型)コンピュータでのCOBOLの経験が少し、教習の経験はなし)					
⑤ 現地で利用できる機材: 米国ハロース社製 B-25システム(ハードウェア: 80186 CPU, 0.5M BRAM 1MB FD, 10MB HD 200CPS ドットプリンター, ソフトウェア: ハロース BTOS アプリケーションシステム アセンブラ BASIC COBOL FORTRAN PASCAL, MULTIPLAN, MS-DCS + DBASE II etc.)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 直接にはないが UNDP 専門家等の打ち合わせの機会はある。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ニニ数年登録車輛数、運転免許所持者数は非常に勢いが増加して おり手作業での処理の限界に近づいている。現在既に自動車通行税の集計は大蔵省に委託しているが 外部委託のため処理に時間とコストがかかり問題とされている。また最近 UNDP の委託により同環境 通過統計処理がコンピュータにされたが、その業務以外のシステムであり総合的に道路運輸行政 業務のコンピュータに合理的に望まれる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① システム分析 設計の経験 3年以上 2. 基法的な論理力 3. 積極性(打合せ、会議打ち合わせの機会あり) 4. 年齢 25才以上					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 9 日  
 調査者氏名 国際協力事業団  
 マラウイ事務所  
 奈良 輪 睦 美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) System Engineering (日本語) システムエンジニア も23.	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	62 年 8 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF HEALTH: (日本語): 保健省					
② 隊員勤務先名称: CENTRAL MEDICAL STORE 日本語名称 (中央薬品貯蔵所) 所在地: フランタイヤ 主要都市 (フランタイヤ) から 一 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当貯蔵所は医薬品、その他医療器具等、国内の国立、私立病院で使用されるものを、それぞれの注文に応じて配布 (販売) する国営の配送センターである。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務棟、調剤室、薬品の配合、パック室、倉庫					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: システムアナリスト					
② 技術の範囲: 薬品、医療器具の在庫管理プログラムを運用するための幅広いコンピューター技術。					
③ 業務の形態: 全て輸入に頼っている医薬品の受注、発注、入荷、発送を管理するためのプログラム作成、及びその運用。また、現地人プログラマーの育成。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 未定であるが、機材の配置とともに配属予定。					
⑤ 現地で利用できる機材: パーソナル・コンピューターの購入が本年末に計画されているが、機種は未定 (イギリス・アメリカ製)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員 (薬剤師) vs 0 (薬剤師)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 膨大な量の医薬品の管理を全て人力で行っており、年に1回の棚卸しの際は全ての出荷業務を1ヶ月間も停止せざるを得ない現状にある。本要請は人力に頼るところから発生する不都合を、コンピューターの導入により解決すべく、協力隊員に寄せられる期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
① コンピューターを使用した在庫管理経験 2. 英語力 3. 専門学校卒以上 (3年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 2 日

調査者氏名 畠山 敬

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) comptabilité informatique (日本語) システムエンジニア 623	新規 <del>交換</del>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministère du Commerce et de l'Industrie et des Transports (日本語): 商業工業運輸省					
② 隊員勤務先名称: Office des Produits Vivriers du Niger (日本語名称: ニジェール食糧公社) 所在地: Niamey (ニアメ) 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 日本の食糧庁にあり、食糧の輸入・販売を一手に引き受けを行 なっている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 3階建て。電算室は 5m x 5m 1室。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 電算室室長。					
② 技術の範囲: } 現在のところ会計が中心となっているが、将来は食糧ストック・トラック部品の 管理をコンピューターで行うこととなる。					
③ 業務の形態: } ニジェール人 2人がカーンポートとなり、彼らにオペレーションからプログラ までの指導を行なう。 勤務時間は 7:30 ~ 12:30, 15:30 ~ 18:30。 ニジェール人の養成に力をいれており、セミナー開催も行なわれる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 会計学校卒のニジェール人 2人。25歳。					
⑤ 現地で利用できる機材: Bouroughs 社のコンピューター。					
⑥ 第3国人等の配置状況: フランス人 1人。					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
現在いる 2人のニジェール人は経験 2年ほどで知識が十分でないため、技術的進 歩を図るための指導を望んでいる。 各県とのオンライン化の計画もあり、日本への期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
実務経験 3年以上。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 16 日

調査者氏名 谷口 世志子

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィジー	(現地公用語) COMPUTER PROGRAMMER	新規	(男) 人	62年 月 早く	
	(日本語) システムエンジニア 623	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Housing and Urban Affairs (日本語): 住宅都市問題省					
② 隊員勤務先名称: Dept. of Town and Country Planning 日本語名称(都市国土計画局) 所在地: Suva 主要都市(スヴァ)から 0 キロ					
③ 事業規模及び内容: 住宅、都市計画、地方行政、環境一般についての業務を行っている フィジーの一つの省					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 政府の省庁が入っている建物の一部で、一部のものは整っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 都市国土計画局の職員として働く。					
② 技術の範囲: コンピューター導入までの調査を行い、政府に報告するまでの業務。					
③ 業務の形態: 都市国土計画の書類の分類整理、分析を行い、これらのデータをコンピューターにインポートするシステムを整える。また、そのために商格と思われるコンピューターシステムについての報告を政府にする。と同時に、これらのノウハウを現地スタッフに教える。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートはいいるが、技術水準は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: オリバットのワードプロセッサ。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ピースコーがいる。					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、都市計画について出されている書類が3尺山あり、これをまとめ分類整理ができておらず、その為にコンピューターシステム導入を考えている。日本の高い技術者の技術力に大きな期待がかかっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 英語力はかなりの高いものを要求される。(コンピューター導入前の作業の経験があること) 中央及び地方行政でのコンピューター業務に従事した経験があることが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 1 日

調査者氏名 武下 第彦

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) System Engineering	新規 交替	(男) 1 人	62年12月	
	(日本語) 6233274 E23=9425		(女) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): National Court					
(日本語): 最高裁					
② 隊員勤務先名称: 最高裁判所					
所在地: ホートエスビ (ワゲ)					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: プログラミングを含めたコンピュータのオペレーション					
③ 業務の形態: 裁判所業務の簡素化、効率化を図る為、1986年PAよりコンピュータを導入し、5年後からは各地の地裁裁判所とオンラインが予定されている。現在隊員が一人活動中であるが、1988年1月頃より業務量が増加し、又、94人のオペレーターを必要とするところから、活動中の隊員とスポンジ計画の増設とオペレーターの養成に努めている。各地の地裁裁判所					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 5/15/07 程度とある。大半はオーストラリア校卒の中級スタッフ。					
⑤ 現地で利用できる機材: パーソナルコンピュータ 6台					
⑥ 第3国人等の配置状況: 英国人と初め地国人を5名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: コンピュータシステムの導入に日本人技術者に期待があるが、計画の進行上 1987年12月の配属を希望					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 経験2年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 日

調査者氏名

631

山崎 昇

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
GHANA	(現地公用語) Photography (日本語) 写真	新規 交 替	(男) 7人 (女) 人 (男女不問) 人	62年8月	
(1) 配属先 GHANA EDUCATION SERVICE /					
① 配属先名称 (現地公用語): TEMA TECHNICAL INSTITUTE (日本語): GHANA 教育省 / テマテクニカルインSTITUTE					
② 隊員勤務先名称: Tema Technical Institute 日本語名称 (テマ技術学校) 所在地: Tema, P.O. Box 400 主要都市 (Accra) から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: Textile, photography, tailoring, Mechanical, electrical, welding, printing の学科あり。そのうち photography の配属となる。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): カラー暗室、白黒暗室、35mm 2台、スライド、6x6mm 2台、35mm 引伸し機 2台、白黒引伸し機 3台 (61年8月現在)					
(2) 隊員の業務内容 写真全般に関する実習及び授業 (講義) 担当					
① 隊員の業務上の地位: teaching staff 兼 studio supervisor					
② 技術の範囲: カラー・白黒写真の知識と応用撮影から現像・引伸しにいたる技術者。					
③ 業務の形態: 1週間10時間程度の講義と4-5時間の実習を他のスタッフ (3人) とタイムテーブルを協議の上担当。一学期 (10月~12月)、2学期 (1月~4月)、3学期 (5月~7月) から成る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生は 20才前半から後半で、いづれも初心者 (GHANA 教育省では当校に唯一の写真学科を有する)					
⑤ 現地で利用できる機材 (1) ④ におけるもの及び感光薬品					
⑥ 第3国人等の配置状況: Mechanical, electrical, welding は U.S.S.R 技術者有。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: カラー写真に関する知識と撮影技術に期待大い。 (6071 隊員との交替)					
(4) 隊員の資格条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 四年制大学 (写真学科) 又は短大 (写真学科) で英会話に於て講義が出来ること。黒白・カラー両方の引伸しの経験が必須である。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 8月 5日

調査者氏名

小. 振 泰之

63/

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ポータガル	(現地公用語) FOTOGRAFIA (日本語) 写真	新規 変替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	63年1月 (62年度2次隊)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE EDUCACIÓN Y CULTO (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Colegio Técnico Nacional 日本語名称(国立工業高校) 所在地: アスンシオン 主要都市(市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 120人の職員のもとに電子、電気、化学、建築、工作機械、電気機械の6学科に約1000人の生徒が午前午後、夜間(建築、電気のみ)の3部制にわかれて学習。卒業後 Bachillerato Técnico の学位が与えられる。普通高校を以て再入学してくる生徒も多い。この年制。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各学科には基礎学習に必要な機材はそろっている。教室50室、6棟建であり、図書室、売店等もある。(実験作業)約					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 撮影一般、複写、ビデオ撮影(編集は必要なし)、顕微鏡写真撮影、一般的は写真技術について指導である。					
③ 業務の形態: 各学科一般教養科(物理、生物等)のカリキュラムにあわせて視覚教材作製、主にスライド(カラー)による撮影が多い。製作は常、カウンターパートと協力して行われる。依頼者(先生)と交えて協議によりシリアルとセットの教材が望ましい。教材は図書室に保管される。又、shuは別に高校一年生を対象にした写真教室で授業を行う。前・後期あわせて4学科両部計約180名の生徒にカメラの扱い、写真の基礎知識、また、写真を通じて「見る」との大切さを教える。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 普通高校卒業、24才。当校建築科夜間部1年生かカウンターパート。(カメラがオート露出のみで複写はできる) 各科学徒の水準はゼロ。					
⑤ 現地で利用できる機材: キヤノン AE-1 プログラムオート、100mm F4マクロ、ズーム 28~55mm F3.5 35mm X F マクロ可、デジタルスプレッドシート、キヤノン ポリスタック、ハイスピードビデオ式(旧タイプ) トランプ製スライドプロジェクター(オートフォーカス、オートズーム) ライトボックス(添付製作)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 自動車整備にドイツ人専門家1人。					
⑦ 使用する言語: スポルトガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 教科書が高価ゆえに購入が難しく、市井に氾濫する新製本と比べて学校では設備不足であり、教材への講義では概念的なもので具体的な経験としてのイメージ不足が実践には採りきれないため、教材を含まれる絵、グラフ、写真などを、生徒にスライドで見せようというわけだが、実際にカメラを知っている人間はいない。職員に頼むわけでは、上記の意義が十分に理解されず、算数科法に基づき教材作製と校内にかけず、写真教室を通じての新しい視覚の発見に期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) 志願者が授業・活動中に生徒に修得をせよとある。 <u>専門学校以上の学歴を有する者</u> <u>(実務経験)3年以上</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 8月 9日

調査者氏名

水野隆幸

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ジョルダン	(現地公用語) TV & VIDEO FILM PRODUCTION (日本語) 633 放送	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	62年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Jordan University					
(日本語): ジョルダン大学					
② 隊員勤務先名称: Educational Technology Center 日本語名称(教科技術センター)					
所在地: Jordan Amman 郊外 主要都市(Amman)から5km					
③ 事業規模及び内容: 1962年設立石炭地帯の最高級の国立総合大学。学生数15,000人。 教科技術センターは、22-79人(所長1人、アシスタント・ディレクター1人、エンジニア2人、カメラマン2人)で、 教材及び宣伝用のフィルム製作を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 独立した建物に、22-79番組製作室、講堂、22-7ルーム。(写真添付)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 番組製作の企画、製作のコーディネーターとして直接所長の下で業務を行う					
② 技術の範囲: 番組の企画、製作を主な仕事とするが、ビデオカメラの撮影も必要。 幅広い技術が必要					
③ 業務の形態: 所長の指示。あるいは所長と相談してビデオフィルム製作の企画を立て、 所内のスタッフと協同して、撮影のアレンジメント、撮影の指導あるいは自ら撮影し、 編集の指導。あるいは自ら編集をする。製作されたフィルムは大学の教材(教師用あるいは 学生用)又は大学の紹介・宣伝用に使われる。					
⑤ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート・スタジオディレクター(大卒) staffの年齢、30才台。					
⑥ 現地で利用できる機材: 日本の無線機(3,400円)と入る日本製(ビクター)TV、ビデオカメラ等 番組製作用視聴覚機器。(機材のリスト添付)					
⑦ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑧ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 建物は完成しているものの、機材・人材ともに自国の技術力、 予算不足から外国の援助に頼らざるを得ない。このセンターは日本の無線機と日本人専任 家(TV & VIDEO FILM PRODUCTION)の技術と事実上、サポートし巨額があり、今後を協力隊 が引き継いで技術援助としてくれることを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒、5年以上の業務経験、年齢、27才以上、英語の堪能					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 3月 14日

調査者氏名

松尾邦義


受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン 共和国	(現地公用語) Audio-Visual Equipment (E) 634 視聴覚教育	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	10月 年 月 速やか	
(1) 配属先 (教育)					
① 配属先名称(現地公用語): Visayan Technician Institute (VTI)					
(日本語): ウィサヤ工業大学					
② 隊員勤務先名称: 同上					
所在地: Talisay市(宿務州)					
主要都市(バコト布)から 7 キロ					
③ 事業規模及び内容: 全学生数600の3年制「77=30」養成校。自動車科、機械科、電子機器科、電気工事科、冷凍空調科、化学科の6コースがある。このうち、教授方法として別添以外の機器を利用した視聴覚教育を予定している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真、リスト参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: VTI両局の視聴覚教育のインストラクタ					
② 技術の範囲: 別添リストの機器を駆使して授業を行う能力、それらを利用して授業を行う能力、日本の知識としての視聴覚機器の知識、その他必要な知識					
③ 業務の形態:					
・ コンサートの時に同大学の視聴覚教育の向上を支援する					
・ 別添リストの機器を利用して、学生に対して実際の授業を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 2人が特別に選ばれた学生					
⑤ 現地で利用できる機材: 別添リスト参照					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語、他、コロン語(宿務、バコト布地域の現地語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: VTIはマニラとTUP(宿務理工科大学)のウィサヤ分校であり、TUPの協賛で宿務のVTIには新設設備の整備が予定されている。コースへの進出に必要以上にVTI教育の全般の向上の視聴覚教育の向上は日本人受入者の期待は極めて大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
— 別添機器を含む十分な視聴覚機器の知識(11点、17点両方)					
— 視聴覚機器を用いて実際に教える経験を積んでいる。					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 / 月 20 日

調査者氏名 齊藤 宏

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Audio Visual (日本語) 62A 視聴覚教育	新規 	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Parc National Niokolo Koba (日本語): ニコロコバ 国立公園					
② 隊員勤務先名称: Tambacounda 日本語名称 (ジバング) ) 所在地: Senegal Oriental 主要都市 (Dakar) から 500 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1年間にわたって180名程の職員が公園内のポストに展開し公園管理と密猟者摘発にあつてゐる。20名程の職員がTambacounda事務所を事務保守にあつてゐる。Bureau Education MobileはTambacoundaに本拠を置く住民再教育を受け持つ。Tambacounda公園の中心地からは130km離れたところ					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): WWFから寄贈されたル-4と視聴覚機材その他持ち込んだ修理工具一式					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Audio Visual 技師					
② 技術の範囲: 総合的の電気工学技術と視聴覚装置の使用が出来ることと生物環境保護に広い洞察がありエンジンもわかること (ソフトとハードの2人に分けた方が良かったかもしれない)					
③ 業務の形態: 雨期の間 (6月~11月) は公園内へは入れないが機材の点検 保守作業と公園内の職員が持つ (3ラジオサイトの修理 乾期の間 (12月~5月) は公園周囲の村やTambacoundaや他の主要地域も含めて小学校での環境教育や地域での環境教育をスライド16mmを用いて行う。1行程は出発すると2週間以上もキャンプで回ることになる。主要な仕事は密猟をやめさせることである。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 36才のジバングカウンターパート 大学は出ておらず 初歩的な取り扱いが出来る程度					
⑤ 現地で利用できる機材: 16mm 映写機 (RF-2, NF-3) x2 (映写機) シンプロスライド70mm x2 (KODAK) ポロニールレコ (VHER アロ用 ドイツ製) 70 x2 (フランス製と台湾製) ル-4 (車) ホンダのモト-7 x3 (EX 500, EM 300)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 過去乾期の一時期 WWFからスイス人が派遣された (3ヶ月間)					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 機材はすべて WWF から1977年と1982年の2回にわたって寄付されたもので、その保守と活用についてはまだ出来ていない。機材の主要なものは日本製であるため日本人が便利であろうおそろく保守を任せたい。1~2年しかたない過酷な気候である。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): フランス語の技術用語を知っていること ハードとソフトに幅広い技術力も要すること。 ○技術面では具体的には無線機程度は修理できること。ソフトでは生物系も理解してビデオ番組作りの経験のあること					
※ 事務局記入 窪					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 (030)

記入 昭和 61年 7月 2日

調査者氏名

諏訪 志子



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Audio Visual Expert (日本語) 634 視聴覚教育	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	62年7月	
1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture and Water development (日本語): 農水省					
② 隊員勤務先名称: Katopola Farm Institute 日本語名称(農業訓練校) 所在地: ナイロビ 主要都市(ナイロビ)から 7キロ					
③ 事業規模及び内容: 世銀援助による東部州農業開発プロジェクト(EPAD) 支援経費は 大きい。このプロジェクトは 87年12月で引き上げ予定なので、その後の隊員の仕事の 遂行、機材管理等にはJOCVの援助が望まれる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 視聴覚機器一式、暗室。					
2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Katopola Farm Institute の ITC トリニティ インストラクターとして配属されているが(ザンビア人の ② 技術の範囲: 上記が1人いる) 実際は EPAD の Audio Visual エキスパートとして活動しているため Institute の中からは独立した立場である。/ どちらかといえば応用知識、応用力が要求される					
③ 業務の形態: 機材の管理が仕事である。最も重要なものは、レジャー用の写真の作成 (スライドも) であり、この技術とザンビア人に教える事である。 写真スライドは主に農作物の育て方、作業の仕方等について 農民にわかりやすく 教えるために使われる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カレッジ卒業の 25才 男性。実際に畑にて 農作業をせよとした経験が深い。視聴覚機材の取り扱いについては現在学習中					
⑤ 現地で利用できる機材: カメラ(CANON New F1) 暗室機材一式、OHP 16mm 映写機、 CANON のコピーマシン 2台、スライド映写機 Sony walkman プロフェッショナル用 カセットレコーダー スピーカー					
⑥ 第3国人等の配置状況: イギリス人					
⑦ 使用する言語: 英語					
3) 受入希望の背景と受入国の期待: 東部州の農民のためにわかりやすく、授業をするために 視聴覚機器は有効である。これをうまく使いたい。農民とよくコミュニケーションが とれる事が望まれている。機材の取り扱い、特に修理、写真についてはすべて 隊員に任せられている。					
4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業の知識のあるもの、写真技術(白黒、 カラー・スライド)を有する者 視聴覚機器の取り扱い、及び簡単な修理ができれば よい。特にコピーマシンは壊れやすいので修理できる人が望ましい。Canon NP-155、NP-270 のマシンについて研修を受けた事が望ましい。絵を書いたり ※事務局記入 7ヶ月に1回するのが好きな人。 107					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 25 日

調査者氏名

三浦 多佳史 (印)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) Audio-Visual Equipment	新規	(男) 人	87年7月	
	63A 視聴覚教育	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Police Training College Bomana (日本語): 警察官訓練大学校					
② 隊員勤務先名称: Materials Production Unit 日本語名称 ( ) 所在地: Bomana 主要都市 (ポートモレスビー) から 20キロ					
③ 事業規模及び内容: PNG 唯一の警察官訓練大学として 100名近くのスタッフが働き 毎年 500名に及び 新警官を送り出している。又加えて 現職警官の再教育訓練も 行っている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 勤務先のテレビジョンユニットは現在 スタジオ整備が進んでおり、1年後 には 兼用として 最も 適切なものになる見込みである。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: テレビジョンユニット スタッフ。					
② 技術の範囲: スタジオ整備 プロジェクト 業務が主になる関係上、いわゆる ビデオソフトテック も 含めて ハード面、メンテナンス技術 にも及ぶ。					
③ 業務の形態: テレビジョンユニットのスタッフの一員として、ビデオ教材の制作に携わると、 機器のメンテナンス等の指導にあたる。あくまで スタッフの一員という 資格が強いので、 特別な 管理上の 責任といった ものは無い。スタッフは カメラマン3名、編集者1名、メンテナンス 2名 が働いており、状況により 必要に応じて 助言も受ける立場になる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カメラマン; UPNG (PNG 大学 中退) フィルムカメラマン 12 10年の実務経験 33才、編集者; フィルム編集者 10年の実務経験 35才。共にビデオは 1~2年。					
⑤ 現地で利用できる機材: SONY Uマテック 2160ラインカメラ (VCS550PIX2, RM444, SE92000) SONY カメラ 1820P, JVC KY-1900, SONY Uマテックポータブル VO-4600 12 その他。					
⑥ 第3国人等の配置状況: DIC Material Production Unit は オーストラリア人。					
⑦ 使用する言語: 英語・ロザン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 警察官 唯一のビデオユニットとして 業務は広範にわたる。教材 用ビデオ、リクルーティングビデオ等の他に、他省庁からの 需要にも応じている。主に 現在進行中の スタジオ整備 プロジェクトの 引き継ぎ、各種 操作手法の指導、機器のメンテナンスと ことから 忙しさを 感じている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験 は あった方が 望ましい。ビデオプロダク ションでの 編集業務 及び カメラワーク、プロダクションテックが 必要とされる。また 含めて 機材メンテ ナンスの 知識を 含めて 持っていることが 望まれる。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

364-50-640

記入 昭和 61 年 8 月 29 日

調査者氏名

小堀泰之

受人希望国名	受人希望業種	区分	受人希望人数	受人希望時期	合格者名※
コウガイ	(現地公用語) ARTES DEL HOGAR	新規 交替	(男) 人	62年9月	
	(日本語) 家政		(女) 1 人		
		(男女不問) 人			

1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia/Servicio de Extensión Agrícola Ganadera

(日本語): 農牧省/農牧普及局

② 隊員勤務先名称: SEAG en Concepción

日本語名称(コンセプションSEAG事業所)

所在地: コンセプション州コンセプション県

主要都市(コンセプション)から550キロ

③ 事業規模及び内容: サンロレンソに本局を置き、地方事業所統轄の20あり。この地方事業所の1つであり、県内に散在する10数ヶ所の作物事業所を統轄する。農作物の生産指導(種苗、肥料、農薬等の配布)、家畜飼育指導、農村部での生活改善指導等を行っている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

独立家屋一棟

2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 生活改善指導員(コウガイ)たる指導的立場にある。

② 技術の範囲: 栄養関係(調理技術、生理学)、衛生関係(食品、環境)、手芸(編物)等の指導

③ 業務の形態: 勤務時間は AM 7~12時、PM 2~5時(土曜7~11時のみ)だが、田舎へ出かけた後、希望により夜間の講習を行う場合はこの限りではない。生活改善指導員たる協力して働くのが目的である。基本的には彼女たちの住む町(村)を中心に巡回指導する。内容の立案・計画は隊員が行う。実施前には同僚の生活改善指導員と相談し、職務の承認を得る。栄養改善指導が主になり、これに付随する料理講習、又は合間に編物指導なども実施する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象は農村の婦女子は小学生から老人まで。20~40歳で指導員は力量・年齢は様々。20~30歳は有能だが、知識・技能を疑う人はいない。

⑤ 現地で利用できる機材:

台所用器から、編棒に至るまで全て現地にありものを活用することを前提とし、警沢を計れば、何でも当地にて調達可能

⑥ 第3国人等の配置状況: 県内の数ヶ所にアメリカン・スコールあり

⑦ 使用する言語: スペイン語、クワンボ語

(3) 受人希望の背景と受入国の期待: 農村婦人の教育を足かかりとした生活全般の向上と目する運動グループ「T4-C」のいい。現在、S.E.A.Gが中心となり実施しているが、その核となるべき生活改善指導員のレベルがまだ非常に低い状態にある。当面、この指導員のレベルアップが重要であり、協力隊員と一緒に活動することによって、指導員のレベルを高め、その活動も充実させる意向。現在5名の同業種隊員が本局以下各地で活動を展開しており、評価も高い。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○栄養士免許 家政一般についての知識(調理、手芸、洋裁、母子保健、環境衛生等)  
○単車免許 単なる栄養士の業務ではなく、家政全般にわたる業務を幅広く実施する

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

264-51-640

記入 昭和 61 年 8 月 29 日

調査者氏名

小堀泰之

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
1107731	(現地公用語) ARTES DEL HOGAR (日本語) 家政	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	62年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganadería/Servicio de Extensión Agrícola Ganadera (日本語): 農牧省 / 農牧普及局					
② 隊員勤務先名称: SEAG en Caacupé 日本語名称(カパセ SEAG事業所) 所在地: カパセ市コルネリアス 主要都市(アスンシオン)から54キロ					
③ 事業規模及び内容: サンロレンソに本局を置き、地方事業所統約20あり。この地方事業所の1つであり、県内に散在する10数箇所の地方事業所を統轄する。農作物の生産指導(種苗、肥料、農薬等の配布)、家畜飼育指導、農村婦人の生活改善指導等を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 独立家屋一棟					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 生活改善指導員(1107731人)としての指導的立場にある。					
② 技術の範囲: 栄養関係(調理技術、生理学)、衛生関係(食品、環境)、手芸(編物)等の指導					
③ 業務の形態: 勤務時間は AM 7~12時、PM 2~5時(土曜7~11時のみ)。但し、用合へ出かけた後、希望により夜間の講習を行う場合はこの限りではない。生活改善指導員としての働きは働きが目的であるので、基本的には彼女たちのいる町(村)を中心に巡回指導する。内容の立案や計画は隊員が行うが、実施する前に同僚の生活改善指導員と相談し、職務の長の承認を得る。栄養改善指導が主になり、これに付随する料理講習、又は合間に編物指導などを実施する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象は農村の婦女子は小学生から老人まで。カウンターパートは指導員は大量、年齢は様々。20~30才は有能だが、知識・技能を疑う人はいない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 台所用用品から、編棒に至るまで全てそこにあるものを利用することを前提とし、贅沢を計り、いけば、何でも当地にて調達可能					
⑥ 第3国人等の配置状況: 県内の数ヶ所にアメリカン・スコールがある					
⑦ 使用する言語: スペイン語、フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農村婦人の教育と足かりにいたる生活全般の向上と目する運動グループ「T-4」の存在。現在、S.E.A.G.が中心となり実施しているが、その後となるべき生活改善指導員のレベルが非常に低い状態にある。当面、この指導員のレベルアップが重要であり、協力隊員と一緒に活動することによって、指導員のレベルを高め、その活動も充実させる意向。現在5名の同業種隊員が本局以下各地で活動を展開しており、評価も高い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○栄養士免許、家政一般についての知識(調理、手芸、洋裁、母子保健、環境衛生等) ○単身免許、単身は栄養上の業務については、家政全般にわたる業務を幅広く実施できる					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

264-52-640

記入 昭和 61 年 8 月 29 日

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
パナマ	(現地公用語) ARTES DEL HOGAR (日本語) 家政	新規 交替	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	62年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia / Servicio de Extensión Agrícola Ganadera (日本語): 農牧省 / 農牧普及局					
② 隊員勤務先名称: SEAG en S. J. Bautista 日本語名称 (サンファンバウティスタ SEAG事業所) 所在地: サンファンバウティスタ ミッソナス県 主要都市 (アシエン) から 196 キロ					
③ 事業規模及び内容: サンペレンソに本局を置き、地方事業所統制のあり、この地方事業所の1つであり、県内に散在する10数ヶ所の地方事業所を統轄する。農作物の生産指導(種苗、肥料、農薬等の配布)、家畜飼育指導、農村部での生活改善指導等を行っている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所一棟					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 生活改善指導員(パナマ人)たちの指導的立場にある。					
② 技術の範囲: 栄養関係(調理技術、生理学)、衛生関係(食品、環境)、手芸(編物)等の指導					
③ 業務の形態: 勤務時間は AM 7~12時、PM 2~5時(土曜7~11時のみ)。但し、田舎へ出かけた時、希望により夜間の講習を行う場合はこの限りではない。生活改善指導員としての働きは働くのが目的である。基本的には彼女たち(山村)を中心に巡回指導する。内容の立案と計画は隊員が行う。実施前には同僚の生活改善指導員と相談し、職務の承認を得る。栄養改善指導が主になり、これに付随する料理講習、又は合間に編物指導は実施する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象となる農村の婦女子は小学生から老人まで。年齢は2-10才まで。指導員は力量、年齢は様々。20-30才は有能だが、知識、技能を疑う人はいない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 各所用品から、編棒に至るまで、全てそこにあるものを利用することを前提とし、警策を計れば、何でも当地にて調達可能					
⑥ 第3国人等の配置状況: 県内の数ヶ所にアメリカンピースコーがいる					
⑦ 使用する言語: スペイン語、フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農村婦人の教育を足かりにした生活全般の向上と目不運動グループのT4-C1という、現在、S.E.A.G.が中心となり実施している。その核となるべき生活改善指導員のレベルが、非常に低い状態にある。当面、この指導員のレベルアップが要であり、協力隊員と一緒に活動することによって、指導員のレベルを高め、その活動も充実させたい。意向。現在5名の同業種隊員が本局以下各地で活動が展開しており、評価も高い。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○栄養士免許 家政一般についての知識(調理、洗濯、洋裁、母子保健、環境衛生等) ○単身免許 単なる栄養士の業務ではなく、家政全般にわたる業務を幅広く実施					
※ 事務局記入					

364-37-640 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 13 日

調査者氏名

小堀泰之

640

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パナマ	(現地公用語) ARTES EL HOGAR (日本語) 家政	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	62年9月 62年度以降	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Servicio de Extensión Agricola 日本語名称(農牧普及局 本局) 所在地: Ganaderia カン・コレン・ヨ市 主要都市(アシエン)から11 キロ					
③ 事業規模及び内容: SEAGは農牧省内の普及部門を統轄する機関で、全国118の事業所を有し、全国で450名程の職員が普及の為に働いており、当届にも70名程の職員がいます。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 鉄筋2階建、冷暖房完備					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: (全国に72名) 生活改善指導員に対する食生活改善、手芸 etc の指導者					
② 技術の範囲: 栄養学の基礎、利用の多い調理技術、簡単な家庭菜園、手芸(かぎ針編み、棒針編み、マクラ etc) 技術					
③ 業務の形態: 指導員のための研修会及び一般住民への講習会に使用するパンフレット作り <ul style="list-style-type: none"> <li>● 員のための研修会 — 地方事業所において定期的に研修会を開催</li> <li>● 一般住民への講習会 — 員のモチベーションへの協力</li> <li>● 調理研究室運営 — 普及局本局に併設の研究室を借りて、員への栄養・調理指導</li> <li>● 栄養指導書、調理指導書の作成</li> </ul>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象の生活改善指導員は中卒又は高卒程度 20才~60才、手芸においては、個人差が大きい。栄養に関しては、ほとんど知識がない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 食器、調理器具 印刷機 炊飯器					
⑥ 第3国人等の配置状況: 本局には配属されていないが、地方事業所にはマカベラーヌーの生活改善隊員が11名いる。					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本局以下現在、5名の生活改善の隊員が活動中で評価は非常に高く、特にこの統轄部といえる本局での活動も4代目であり、農村指導員の生活全般の向上を目的とする活動の核となる指導員のレベルアップのための強く継続派遣を要望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大学卒の者) (栄養士) (調理) (手芸の基礎的技術(幅広い種目)) (単身者)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

364-39-140

記入 昭和 61年 6月 13日

調査者氏名

小坂 泰之

440

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) Antes del Hogar (日本語) 家政	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交	(男) 人 (女) 1人 (男女不問) 人	62年 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Servicio de Extension Agricola y Ganadera / M.A.G. (日本語): 農牧普及局 / 農牧省					
② 隊員勤務先名称: S.E.A.G. de Ybucui 所在地: パラマリ県ウブイ					
日本語名称 (ウブイ S.E.A.G. 事務所) 主要都市 (アシイト) から 120 キロ					
③ 事業規模及び内容: サ・ロ・シリにある本局下に置かれた地産地消の1つ。県内に散在する10数ヶ所の末端事業所を統括している。農産物の生産指導(種苗・肥料・農薬等の配布) 家畜飼育指導、農村部での生活改善指導等を行っている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所一棟 (独立家屋)。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 生活改善指導員(10名)にたちを指導する立場にある。					
② 技術の範囲: 栄養関係(調理技術・生理学)、衛生関係(食品・環境)、手芸(編物)等の指導					
③ 業務の形態: 勤務時間は午前7時〜12時、午後2時〜5時(土曜は午前7時〜11時のみ)。但し、田舎へ出かけた時、希望により夜間の講習を行う時はこの限りではない。生活改善指導員たちと協力して働くのが目的である。基本的に1ヶ月あたり1回(村)を中心にして巡回指導する。内容の立案や計画は隊員が行うが、実施の前には同僚の specialist と相談し、職場の長の承認を得る。栄養改善指導が主であり、それに付随する料理講習又は、合間に編物指導なども実施する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象となる人は小学生から老人まで全女性。カウンターパートである指導員は年齢は様々。20〜30代は有能だが、知識・技能も豊富である。					
⑤ 現地で利用できる機材: 事務所から、編物に至るまで全々揃っているものを利用するのだから、何でも調査可能					
⑥ 第3国人等の配置状況: 県内5ヶ所の所にアメリカン・ポー・スーがいる。(殆ど女性)					
⑦ 使用する言語: スパイン語、農村部に行く程フランス語の比率は高くなる。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農村婦人の教育不足からこぼれた生活全般の向上を目指して運動グループを「グループ」として、現在 S.E.A.G. が中心となり実施しているが、今後とも生活改善指導員のレベルが非常に低い状態にある。当面、この指導員のレベルアップが必要であり、隊員と一緒に活動することにより、4人の活動相手を定めた意向。現在、5名の同業種の隊員が各地で活動を展開しているが、評価も高い。現在2代目の隊員が当事業所に活動中。					
④ 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○(栄養士) 主に家政一般についての知識(栄養学、母子保健、環境衛生等) ○(単車免許) 単なる栄養講習のフェース、家政全般に関わる業務の中で広く実施する。					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

364-40-640

記入 昭和 61年 8月 7日

調査者氏名

小堀 泰之

640

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ハອງカイ	(現地公用語) Antes del Hogar (日本語) 家政	新規 交替	(男) 人 (女) 1人 (男女不問) 人	62年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganadería-Servicio de (日本語): Extensión Agrícola Ganadera 農牧省-農牧普及					
② 隊員勤務先名称: SEAG de CAAZAPA 日本語名称(カアハ・SEAG事業所) 所在地: カアハ県カアハ市 主要都市(エンパカ)から258キロ					
③ 事業規模及び内容: 同事業所は同県の中央事業所で県下には54所の地方事業所を統轄する。 職員8名(所長 農業技士4名 事務管理2名 生活改善1名)で構成し農業普及・生活改善を中心に地域農民の生活向上を目的として活動している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所一棟(2部屋) 現在新事務所建築中61年度末に完成予定					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 栄養士 生活改善指導員					
② 技術の範囲: 栄養 調理 手芸 家庭菜園等に関する技術知識					
③ 業務の形態: カアハ市及び周辺地域の農村婦人に対して4C(時々4時間かまの)クラブを組織し、そのメンバーに対して、栄養 調理 手芸等を指導する。 市内は週2回、周辺地域1〜2週間毎に1回巡回指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートの生活改善指導員は21才高卒で経験1年か。対象は農村婦人で小〜高卒程度10〜40才くらい。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般的調理器具、カスゴロ、冷蔵庫、簡単な輸物用具					
⑥ 第3国人等の配置状況: 他に、ただん地帯の村にアメリカンヒスコーク数人。					
⑦ 使用する言語: グラニ語、スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農村婦人の教育を足かりにした生活全般の向上を目的として運動グループを4ヶ所、現在、SEAGが中心となり実施しているが、その核となる生活改善指導員のレベルが非常に低い。当国、この指導員のレベルアップが必要であり、隊員と一緒に活動することにより、4Cの活動も充実させたい意向である。現在当国各地で5名の生活改善の隊員が活動中で評価も高く、当カアハ事業所でも2代目隊員が活動中で					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 継続派遣を強く要望している。 ○栄養士 ○単車免許 輸物(棒針・かぎ針)マクシメットの手芸関係及び人差、2才)はわの簡単な家庭菜園に関する知識					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 8 日

調査者氏名 松山 博文

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタリカ	(現地公用語) JUGUETERIA	新規	(男) 1 人	62年9月	
	(日本語) 644 人形製作	交替	(女) 1 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE EDUCACION PUBLICA					
(日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Instituto Profesional Educación Adultos 日本語名称(職業訓練学校)					
所在地: バルバ・デ・エレディア 主要都市(首都)から18キロ					
③ 事業規模及び内容: 周辺地区の婦人の職業訓練を目的として1974年に設立され、秘書、経理、手工芸、家政、栄養等の学科があり、一般コース(2年~3年)と特別コース(6ヶ月)には、40名の教官の下で約1400名が学んでいる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 平屋建て3棟に教室(26)、図書室(1)、軽食室(1)、事務室(1)があるが、教官用の部屋はない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 人形製作の教官					
② 技術の範囲: 人形(特にぬいぐるみ)製作用の型の作製、及び布、プラスチック等の材料を使用した人形やぬいぐるみの製作。					
③ 業務の形態:					
・カウンターパートとなる教官と共に授業を受け持ち、生徒へ人形やぬいぐるみの製作指導をする。					
・又カウンターパートへの技術移転も行なう。					
・材料が不足しているため、いろいろなお工夫による応用が必要。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は17歳~20歳の婦人、カウンターパートは34歳の大学家政科卒のコスタリカ人女性、理論・実習両面において技術力は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
ミシン(シンガー、15台)、基本的な物はそろっている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 婦人達が完成品を販売できるまで技術力を向上させ、人形・ぬいぐるみ製作が家庭の収入源の一部になる事を望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 実務経験・指導経験 2年以上					
2. 大学・短大の家政学部卒ならなお良い					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 8月 4日

調査者氏名

山崎 昇 本司知行

645

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カーナ	Knitting 645編物	新規 交替	(男) 人 (女) 1人 (男女不問) 人	62年9月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Education Service  
(日本語): 教育省 教育局
- ② 隊員勤務先名称: Volta School for the Deaf 日本語名称(ボラのろう学校)  
所在地: P.O. Box No 142 Hohoe 主要都市(アクラ)から240キロ
- ③ 事業規模及び内容:

ろう教育

- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 新校舎が建築中であるが完成の月日はまったくたっていない。現在の校舎は古く、又特別教室はまったく無い。実習専用教室を得るのは不可能

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: Teacher
- ② 技術の範囲: 編み物にフリースも、又カーナ料理以外の調理にフリースもまったく知識が無いので、高度の知識では無く、浅くても広い知識が必要
- ③ 業務の形態: ろうの生徒、小学校高学年及び中学生(フォーム1~4) [現在、中学校卒業生を対象とする2年間の専門コースを計画中である。このコースがスタートすればこのコースの生徒30名に対し、編み物、カーナ、及び機械編みの指導及びカーナ料理以外の調理を指導する。内容から見て実習中心となる。調理にフリースは専門的・高度な知識は必要なく、趣味の延長程度でよいと思われる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

小学校高学年 フォーム1~4 50名程度

⑤ 現地で利用できる機材:

編み物に因る器具機械等はまったく無し。調理に因ってはチャコールストーブ、お盆、ナイフ程度

⑥ 第3国人等の配置状況:

なし

⑦ 使用する言語:

英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

- ① 編み物技術の取得により、卒業後 収入により収入を得させたい。
- ② 田舎においては経験することは多いが、ボラ、レストラン等においては一般的料理が供与されている。又、様々な料理の基礎的・法的調理法を教えると共に経験させる。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 短大卒業程度 手話の心得。西洋風料理の心得。(調理・作法) 要実務経験。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 19 日

調査者氏名

高橋 臣夫

651 婦人子供服

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 服装設計	新規	(男) 人	62年7月	
	(日本語) ドレス・デザイン	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): 辽宁省科学技术委员会  
(日本語): 遼寧省科学技術委員会

② 隊員勤務先名称: 營口市服装三厂 日本語名称(營口市第三衣料工場)  
所在地: 遼寧省營口市 主要都市(營口市内)から キロ

③ 事業規模及び内容: 従業員数約500名, 同工場は營口市第三輕工業局傘下にある  
4つの衣料工場の中の1つで, 主に輸出向け綿衣料(コート, 綿パン, スカート他)  
及び国内向け綿製品(ジャケット他)の生産を行っている。最近では国内向けの生産を増加。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本製(JUKI)工業用ミシン: 4ライン分, その他各種専用ミ  
シン。整型プレス 表断器他 ~ 昨年, 日本から導入したものが多し。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 技術指導員

② 技術の範囲: ジャケット等のデザイン, パターン作成についての全般的技術  
及び縫製についても指導出来ること。

③ 業務の形態: 同工場デザイン課(5名)において, 主に国内向け綿製品(ジャケット  
他)のデザイン改良, パターン作成, 縫製計画等を中国側従業員に対  
し指導する。原料の割当て等 この分野のみで協力活動を行なおう  
とした場合 種々の制約が生じる可能性もあるので, 縫製についても  
指導するとか, 他の工場に対しても協力する等の柔軟な対応を考えて  
おく必要がある。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: デザイン課, 課長(男性 30才位)

⑤ 現地で利用できる機材: デザイン課には 機材あり✓

⑥ 第3国人等の配置状況: なし✓

⑦ 使用する言語: 中国語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 近年の近代化路線の中で, 各工場にも技術  
設備の改善による製品の品質向上, 及び生産能力の拡大を模索  
しており, 隊員を受入れることにより 特に日本の先進技術の導入を  
図りたいという期待が強い。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

① デザインについて 実務経験3年以上  
② 縫製(工業用ミシンの操作)についても一通りの技術を有していること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 5 日

調査者氏名

白鳥清志

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
SRI LANKA	(現地公用語) Dress Making	新規	(男) 人	62年7月	
	(日本語) 651 婦人子供服	交替	(女) 1 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Social Service					
(日本語): 社会事業省					
② 隊員勤務先名称: State House of Detention 日本語名称(ガジタウウ収容所)					
所在地: Gangodawila, Baralesgamuwa 主要都市(コロンボ)から 10 キロ					
③ 事業規模及び内容: 収容者常時300名前後(男女比2:8), 取員60名からなる国産の社会復帰を目的とした更正施設。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 幅広い知識と技術(手芸分野も含めた)					
③ 業務の形態: 15~20名程度の規模のクラスを受け持ち指導する。 ハサミを持ったことのない者からミシンを操る者まで。対象者の能力は様々。 対象者の全中心が売春、窃盗等で捕えられた女性。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: なし					
⑤ 現地で利用できる機材: ツューキミシン等					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員(体育, 保健婦)					
⑦ 使用する言語: シンハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 社会的にドロップアウトしたあるいはキックアウトされた者達の社会復帰を指導する。背景には貧困があるのか。職業訓練を施し生活を自立させることが目的である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
工業用ミシンの経験 出来れば更正施設での経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 20 日

調査者氏名 山崎 昇

651

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カーナ	(現地公用語) Dress Making (日本語) 651 婦人子供服	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 人	85年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): NATIONAL VOCATIONAL TRAINING INSTITUTE (日本語): 国立職業訓練機関 (労働省)					
② 隊員勤務先名称: N.V.T.I SOGAKOPE TRAINING CENTER 日本語名称 (ヤガコペ職業訓練所) 所在地: SOGAKOPE (ボウワサ) 主要都市(アクラ)から110キロ					
③ 事業規模及び内容: 現在又建設中(6年8月)であるが予定コースとしては女子向け とし婦人子供服, 商業(タイスト, 秘書) 男子向けとし 農業, 農業 機械, 木工, 火工等であるがまず 婦人子供服, 農業, 農業機械					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): のコースからスタートさせる計画である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 婦人子供服等々のデザイン, 製図, 縫製加工等。					
③ 業務の形態: 生徒に対する婦人子供服に対する基礎知識の教育と 実技指導。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: おおむね満足すめとのこと。(191P)					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語 エブ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ホームカンパニーが新設する職業訓練所である。事後 それぞれ の分野で自立出来る生徒が育つこと。特に隊員には創造性 に富み、活動が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 創造性豊かで、明るく人柄。生徒に対し英語で婦人子供服 の講義と実技指導が出来ること。専ら学校専以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 1 日

調査者氏名 児玉嘉智子  
山崎昇

651

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガナ	(現地公用語) Dressmaking (日本語) 651 婦人子供服	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 1人 (男女不問) 人	62年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): NATIONAL VOCATIONAL TRAINING INSTITUTE (日本語): 国立職業訓練機関					
② 隊員勤務先名称: Abetifi Vocational Training Centre 日本語名称(アベティシ職業訓練校) 所在地: P. O. Box 6 Abetifi 主要都市(アクラ)から 200キロ					
③ 事業規模及び内容: 訓練センターは左営、配管、木工、婦人子供服のコースからなっている。婦人子供服は、2クラスからなっている。1クラス15人計30人。日本人により建てられた学校で、今年度は増築された。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 平家建てになっており、この字型に細く長い。その中で朝礼など行われる。運動場、体育館はなく、ボールは空地でバレーボールなど行われる。					
(2) 隊員の業務内容 年間スケジュールを立て、すべて授けける教材の選出、授業、1クラス受け持ち。					
① 隊員の業務上の地位: Head of the Dressmaking Department.					
② 技術の範囲: 婦人子供服の製図、実技まで、また手芸なども入っている。					
③ 業務の形態: 職業訓練センターの洋服部門の長として、部門の運営をする。また同時に、洋服教師として、製図、理論、実技、見本作りと女科目を教える。生徒に教材(布、糸)を分けてあげ、それら形にして、展示会の時表り、消金					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は女性 16~22才 中学程度の学力。カウンターパートは33才。一応すべてはこなすが、水準は高くはない。					
⑤ 現地で利用できる機材: ミシン(足踏み2台、手押し7台、アイロン1台)、細かな洋裁道具(ルーター、テーパー、はさみ...)などは、そろっている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 左営、配管、木工の長は日本人。センターマネージャーは計4					
⑦ 使用する言語: 英語、ツウィ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 運営していくうえでの計画、教材(糸、生地、付属)を備え、工場への買い出し、授業と、一人づつ、ぜひかまけねばならない。カウンターパートは授業のみ、広範囲でとり組んでいくことを期待。NVTIから全く予算はでない。ドイツボヤンテの方から資金を出してもらっている。(60/2 児玉隊員の交替)					
④ 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 洋服業務経験 : 3年以上 ○ 家政科教師経験者					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 1 日

調査者氏名 松本千恵子  
大塚正明

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Dressmaking	新規	(男) 人	昭和 62年 7月	
	(日本語) 65/ 婦人子供服	交替	(女) 1人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education  
(日本語): 教育省

② 隊員勤務先名称: Booker Washington Institute 日本語名称 (ブッカーワシントン職業専門学校)  
所在地: P.O. Box 272, Kakata, Margibi county, Liberia 主要都市 (モンロビア) から 72 キロ

③ 事業規模及び内容: 美術、商業、機械、電気、電子、建築、農業、家政の各科に分かれ、中卒卒業後  
4年間の職業技術及び一般教科の教育と与えている。57年の歴史があり総学生数 約 1,300 名の  
職業技術の専門学校としてリベリア最大の規模を有する

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 各科の建物、本部、学生寮、食堂、農場が広いキャンパス内にある。  
職業技術の専門学校の中で、最も設備が揃っている学校といわれる。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 教師 (家政科)

② 技術の範囲: 入学後初めてミシンに実際に触れるという学生がほとんどで、全くの基礎から実物を仕上げるという指導  
学生の能力に合わせた対処指導をするので、細か高度な技術より (あつた方良か) 基本的な技術。

③ 業務の形態: 現在のところ家政科専攻の学生は少なく 4 学年計 15 名、特別コース 2 学年計 7 名。  
学期の初めに (一年は入学試験後) 授業料納入と登録が行われる。家政科専攻科目は、織、縫、  
編物刺し、保育、家庭経営、染色、養育、簿記があり、4年間で全科目を学ぶ。(教師は各科目毎 1~2 名いる)  
洋裁の授業は 4 年制を通じて有り、週 4~6 時間、カリキュラムは一定である。項目間には関連性がある。(例として、身頃の  
鬼強布に袖付け、袖付けの布と縫い) 実際の教師の計画を以て、学期初めに必要資料 (布、生地) リストを提出し  
承認後主任が購入し、学生に与えられる。季節の玉結びから基本的な縫い方まで、下から上へ、全基礎的の縫い内容と縫製技術の  
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: 手廻しミシン、足踏みミシン等 (足踏みミシンの操作は学生に難しく手廻しは一般的)  
スチームアイロン / 台 (5.5k 程度に 500g)、70x30cm、30cm 程度のミシ、製図用紙 (13、約 45cm 巾の包装用紙 (77x110  
紙の厚さは)、ルレット、縫針、ピン、不織布の接着剤、4x1、糸 (中国製 綿糸 60 spool 10m) マスター (24-4、1002 型) ...

⑥ 第 3 国人等の配置状況: 家政科・主任: 2 人、編物刺しの教師: 14 人、縫製: 10 人、靴: 10 人

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 教育省管轄の家政学校や高校、家政科をも洋裁の授業が行われて  
いるが、リベリア人教師は非常に少ない。授業内容は、カリキュラムがアメリカ製の模倣、学校にある本 (教科書等)  
は欧米製で現状はよく使われている。リベリアの学生の程度、生活様式、日常生活を考慮して縫製  
技術、カリキュラムや教科書作成等、勤務先の学校、学生のレベルは、洋裁に關して、協力活動できる  
範囲は広い。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

洋裁を教えた経験のある人が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 9月 1日

調査者氏名

大岩保三

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ポル -	(現地公用語) COSTURA (日本語) 婦人子供服 651	新規 変替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): <i>Direcciom General de Educacion Adultos. M. EDUCACION</i> (日本語): 文部省 成人教育総局					
② 隊員勤務先名称: <i>C. E. O. Gran Chimú</i> 日本語名称 (グラントゥー 職訓練) 所在地: <i>Francisco Pizarro 780, Trujillo</i> 主要都市 (トルトコ内) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 洋裁、編物、刺繍、料理、美容、家電修理、電気工事、皮工芸 機械製図等のコースが有り。3部制の授業が行われてゐる。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 洋裁科の指導教官、教師アシスタント					
② 技術の範囲: 洋裁全般にわたる基本的指導。(婦人服、子供服、ブラウス、 1027ロン、スカート等)					
③ 業務の形態: 現在、洋裁部門は 8科 16コースから 3部制で行われ、午前(9~12時) 午後(3~6時) 夜間(7~9時) 指導が行われてゐる。 隊員は教師に対する指導と他各コースの総合的アシスタント を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 25才~50才までの教師 8人					
⑤ 現地で利用できる機材: ミシン(32台) アイロン(5台) 裁断機(14台) 他。 ボタ					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 15才以上の成人に対し職業訓練を施すことと より実効力の向上、雇用の安定を図らうとしているが 現在活動中の派遣隊員の人肉性を含めた技術力 指導力の全面的な修養を望んでおり、さらに教師達の 技術力の向上を望んでゐる。					
④ 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 専科学校(服飾)卒、5年の経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 1 日

調査者氏名

大塚保志

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
APIL-	(現地公用語) COSTURA	新規	(男) 人	年 月	
	(日本語) 婦人子供服 651	交替	(女) 1 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Direcciom General de Educacion Adultos, Mi-EDUCACION</i> (日本語): <i>文部省成人教育総局</i>					
② 隊員勤務先名称: <i>C.E.O. Industrial TIPO B</i> 日本語名称( ) 所在地: <i>Av. Luis Gonzalez 1019 Chiclayo</i> 主要都市(7750411)から キロ					
③ 事業規模及び内容: <i>子供服、婦人服、織物、美容、手工芸等</i> のコースを設置している。 <i>教師数 20名(洋裁-7名) 生徒数 450名(洋裁-350名)</i>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): <i>文部省775-3支局の2階部分を借用しているため、粗模の割には良い。</i>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <i>婦人子供服コースの指導員</i>					
② 技術の範囲: <i>子供服、婦人服等洋裁全般</i>					
③ 業務の形態: <i>受講生に対する指導と併せ、教師に対する指導法の指導</i> <i>コースは3部制 午前(8:30~12:00) 午後(2:30~6:00) 夜間(6:00~9:00)</i> <i>隊員は上級者の特別コース及び教師指導コースを担う。</i>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: <i>ミシ(20台、うち3台は職業用) 裁断機、PSO 他</i>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <i>なし</i>					
⑦ 使用する言語: <i>スペイン語</i>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <i>15名以上の女性に対し、取養訓練を施すこと</i> <i>により生活の安定を図るとともに、協力隊の質の向上を目的として</i> <i>いる。現実には家庭の主婦の洋裁教室であるが、前隊員の指導により利便を受け、より以上の質の向上を目指している。</i>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <i>文化服装学院卒 (文化式修得者) 経験2年以上</i>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 19 日

調査者氏名 高橋 臣夫

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 服装加工	新規	(男) 人	62年7月	
	(日本語) 653 縫製	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): 辽宁省科学技术委员会

(日本語): 遼寧省科学技術委員会

② 隊員勤務先名称: 營口市服装三厂

日本語名称(營口市ヤニ衣料工場)

所在地: 遼寧省營口市

主要都市(營口市内)から キロ

③ 事業規模及び内容: 従業員数約500名。同工場は營口市ヤニ輕工業局傘下にある4つの衣料工場の中の1つで、主に輸出向け綿衣料(コート、綿パン、スカート他)及び国内向け綿製品(シャツ他)の生産を行っている。最近国内向けの生産を増やしている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本製(JUKI)工業用ミシン: 4ライン分、その他各種専用ミシン 縫型プレス、裁断器他 ~ 昨年、日本から導入したものが多。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 技術指導員

② 技術の範囲: 縫製全般についての技術、特にJUKI製工業用ミシンの操作についての指導が求められる。簡単なミシン修理が出来ればなおよい。

③ 業務の形態: 同工場において縫製部門の従業員に対しミシン操作技術の向上のための指導を行う。

縫製部門は4つのラインに分れており、夫々昨年日本から導入したJUKI製ミシンを使用しているが、まだ使いこなしていない(中には使うことが出来ないものもある)状況にあり、隊員の指導により各種ミシンの操作技術の向上を図りたいとしている。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 各加工ラインの班長がカウンターパートとなる予定

⑤ 現地で利用できる機材: JUKI製工業用ミシン他上記参照

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 中国語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 近年の近代化路線の中で、各工場とも技術、設備の改善による製品の品質の向上、及び生産能力の拡大を模索しており、隊員を受入れることにより特に日本の先進技術の導入を図りたいという期待が強い。

4. 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

① 実務経験 3年以上 (JUKI製工業用ミシンの使用経験があること)

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 11 日

調査者氏名

松尾邦義 (JICA/JOW マニラ事務所)

660 音 楽

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン 共和国	(現地公用語) music teacher (日本語) 音楽教師	新規 <del>変更</del>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 2人	60年7月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Silliman University  
(日本語): シリマン大学 (フィリピン最大の私立大学)
- ② 隊員勤務先名称: シリマン大学芸術音楽学部 (日本語名称: )  
所在地: トゥマゲタシ市 (フィリピン、オリエンタル・ルソン) 主要都市 (トゥマゲタシ市) から 0 キロ
- ③ 事業規模及び内容: トゥマゲタシ市の地方都市 (フィリピン、オリエンタル・ルソン) に在りて、シリマン大学の付属音楽専攻科として、音楽専攻の学生と専門的に教授出来る教授はマニラ以外では見られず。

- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 各種楽器 (詳細は別紙参照) 音楽部屋、楽譜、音楽理論関係図書資料は、フィリピンの水準では揃っている。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: シリマン大学芸術音楽学部の客員教授
- ② 技術の範囲: シリマン大学付属の学生達 (45歳以下) を将来音楽を専攻する学生ばかりでは無いと見られる youth orchestra の設立が、本学部の重要課題であり、その中心となる。
- ③ 業務の形態: 弦楽器奏者を、日本が先づ世界最高位の弦楽器奏者生協を育成する「スズキ・メソッド」を通じて育成することが本学部の重要課題である。他に、必要に応じて音楽専攻の大学生 (計27名) にも、「スズキ・メソッド」による指導が期待される。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 本学専攻で教授かつ音楽部のアドバイザーとして Mrs. Isabel Vista が youth orchestra 設立の中心人物となる。
- ⑤ 現地で利用できる機材: ヴァイオリン27器、ヴァイオリン8器、チェロ3器、コントラバス1器、ピアノ1台 (内アップライトピアノ1台)、ハーモニカ1台、その他、youth orchestra 設立に同じく、子供用ピアノ (小学生用) 10器、チェロ3器 (通常サイズ) 4器を購入の予算が確保されている。楽譜を中心とした図書資料も揃っている。
- ⑥ 第3国人等の配置状況: 指揮専攻科にフィリピン人客員教授1名。
- ⑦ 使用する言語: 英語が中心。日常生活ではフィリピン語が本学に大変便利。

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在当国にはマニラに youth orchestra が一つあるが、地方では最も同様のオーケストラ設立に大きな意欲を燃やしている。その目標は同じ、高度な技術水準の指揮者育成と本学に在る日本のスズキ・メソッドへの期待は非常に大きい。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 2人の内訳: 1人は (指揮者の演奏が中心) の演奏が可能で、スズキ・メソッドに精通している。他の1人は (ヴァイオリン以外の弦楽器 (ヴァイオリン、チェロ、コントラバス) の内の一つ) の演奏が可能で、スズキ・メソッドに精通している。青少年以上の楽器を指導する経験がある。地方が優先順位が高い。
- ※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 10 日

調査者氏名 梶所卓也

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
SRI LANKA	(現地公用語) WESTERN MUSIC	新xx規	(男) 人	62年7月	
	(日本語) 660 音楽	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): NATIONAL YOUTH SERVICE COUNCIL

(日本語): 国家青年奉仕評議会

② 隊員勤務先名称: NYSC BELWOOD TV VILLAGE

日本語名称( )

所在地: KANDY

主要都市(コロンボ)から 140 キロ

③ 事業規模及び内容: 全国に15の職業訓練所, 26の事務所を保有する。主に農村部の青年男女(15~29歳)を対象に職業訓練を施す。また各地の青年活動(教育, 文化, スポーツ)の開発等も行う。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: ウェスタンミュージックグループのインストラクター。

② 技術の範囲: 西洋楽器の技術指導と講義を行うが, 何種類かの楽器の技術指導のできることを望んでいる。

③ 業務の形態: ウェスタンミュージックグループの訓練生25名に対し, 楽器の技術指導と講義を行う。訓練期間2年。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: エレクトリックギター, ドラムセット, オルガン, サクソホン, トランペット, トロンボーン, その他,

⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV隊員(野菜1名, 家畜飼育1名)

⑦ 使用する言語: シンハラ

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 青年の雇用促進, 農村の産業育成, 文化の育成  
青年の失業率は高い。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

マシンプラント等の指導経験

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 14 日

調査者氏名 富沢 清

660

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) MUSICA (VIOLONCHELLO) (日本語) 音楽 (チェロ)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): INSTITUTO BOLIVIANO DE CULTURA (日本語): 文化庁					
② 隊員勤務先名称 CONSERVATORIO NACIONAL DE MUSICA 日本語名称 (国立音楽学校) 所在地: Av. 6 de Agosto 主要都市 (セリコ) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 文化庁は文部省に所属し、各種の文化活動の統轄的 に介在している機関である。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 国立音楽学校は指導教師 11 名、交響楽団員 55 名 チェロ専攻学生 (15~20 名) 他専攻学生 150 名である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 国立交響楽団員及びチェロ指導員					
② 技術の範囲: チェロ全般に精通していること。					
③ 業務の形態: 隊員は文化庁に所属し、国立交響楽団の団員として各種の 演奏活動に従事する他、国立音楽学校にてチェロ科の学生 (15~20 名) を指導するほか、ターニートの技術向上を旨とする。 (月) (火) (木) (金) 14:30~18:30 国立音楽学校の生徒を指導する。 " " 19:00~21:30 国立交響楽団にて演奏する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Lic. William Verande (30 歳)					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
文化庁は以前同所にて協会の活動を行っており、隊員を高く評 価しており、当国は音楽の分野にて指導的立場に立つ者が必要 であることもあり、今回の要請となることがある。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
音楽大学にて当該学科を専攻し、3~4 年位の指導経験を 有する者が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 3月 14日

調査者氏名 高沢 清

660

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) MUSICA (VIOLIN) (日本語) 音楽 (ヴァイオリン)	新(規) 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): INSTITUTO BOLIVIANO DE CULTURA					
(日本語): 文化庁					
② 隊員勤務先名称: CONSERVATORIO NACIONAL DE MUSICA (日本語名称: 国立音楽学校)					
所在地: AV 6 DE AGOSTO 主要都市 ( ) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 文化庁は文部省に所属し、各種の文化活動に政策的に介在している機関である。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 国立音楽学校は指揮教師11名、交響楽団員 55名、管弦楽科専攻学生 20名、他専攻学生 150名である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 国立交響楽団の指揮者及びヴァイオリン指導者					
② 技術の範囲: ヴァイオリン全般					
③ 業務の形態: 隊員は文化庁に所属し、国立交響楽団の団員として各種の演奏活動に従事する。他に国立音楽学校にて管弦楽科の学生 (20名) を指導し、毎週木曜日、土曜日、日曜日の技術向上を指導する。 (月)(火)(水)(金) 14:30~18:30 国立音楽学校の生徒を指導する。 " 19:00~21:30 交響楽団にて指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: Lic. Gabriel (29才) Sra. America V. Uell (40才)					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
文化庁は以前、同所にて協力の活動を行なっており、隊員を高く評価しており、当所には専攻の分野にて指導的立場に立つ者が少ないこともあり、今回の申請はたいへん重要なものである。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
音楽大学にて当該専攻科を専攻し、3~4年位の指導経験のある者が望ましい。					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 7 月 25 日

調査者氏名 ホゴタ事務所長

齊藤

660

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コロンビア	(現地公用語) MUSICA DE ORQUESTA (日本語) オーケストラ団員	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 11人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Instituto Colombiano de Cultura					
(日本語): コロンビア文化庁					
② 隊員勤務先名称: SUBDIRECCION DE BELLAS ARTES 日本語名称(芸術部)					
所在地: Calle 11 No. 5-51 主要都市(BOGOTA)から キロ					
③ 事業規模及び内容: コロンビア文化庁は文部省に属する団体であり、コロンビアシンフォニーオーケストラはその芸術部に属する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: オーケストラ団員					
② 技術の範囲: 楽器の演奏及指導 4-7は5年以上の経験、資格を有する。その他は4年以上の経験あり					
③ 業務の形態: バイオリン Aクラス(2) バイオリン Bクラス(2) ヴイオリン グループ(1) ヴィオラ クラス B(1) ヴィオラ Aクラス(2) ヴィオラ Bクラス(1) アダルトグループ(1) トロンボーン グループ(1) トロンボーン チーフ(1) 計 12名					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 西語 または 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: コロンビアのシンフォニーオーケストラは上記楽団員が不足し、国内ではオーケストラを必要とする。また、国際レベルの人材育成には困難がある。このため、シンフォニーオーケストラを編成するために必要な音楽家の派遣を希望する。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
グループリーダー 5年以上の経験(オーケストラ)と相当する資格					
その他 4年					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 9月 10日

調査者氏名 奥村浩一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) PROFESORES DE MUSICA (日本語) 660. 音楽教師	新規 交替	(男) 人 (女) 5人 (男女不問) 19人	87年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語) INSTITUTO DE CULTURA Y BELLAS ARTES DE BOYACA-ICBA- (日本語): ボヤカ県芸術文化協会					
② 隊員勤務先名称: ESCUELA SUPERIOR DE MUSICA DE TUNJA 日本語名称(トゥンハ高等音楽学校) 所在地: CALLE 17 No. 9-03 TUNJA, BOYACA 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数540人を擁する音楽学校である。小学生～高校生に相当する課程の音楽学校で、ボヤカ県での青少年の情操教育の一環として設立され、当国での数少ない高水準の学校である。トゥンハ市はこの国唯一の国際音楽フェスティバルを毎年開催している市で、学校は、その環境に恵まれている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) 別添付資料参照(楽器、図書室、練習室約20、レッスン室8、100名収容講堂、その他)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 音楽学校教師					
② 技術の範囲: 音楽家として十分演奏活動の出来る能力を開発する。					
③ 業務の形態: 音楽学校教師として、以下の種類の楽器の授業を担当する。 ・管弦楽団指揮者 (1名) --- 学生オーケストラの指揮及び指揮クラス授業担当 ・管楽器(木・管) (3名) --- 各種管楽器(楽器は特に問わないが、それぞれ異なるもの)の授業 ・楽器の修理担当 (1名) --- 各種管楽器等の修理 ・合唱指揮・声楽 (各1名)、・民俗音楽研究 (1名)、・音楽学(作曲理論) (1名) 計9名 *授業形態は、日本での大学での内容とほぼ同じである。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 現在の各教師がカウンターパートとして協力可能である					
⑤ 現地で利用できる機材: 一応一通りの楽器は揃っているので利用可能であるが、各専門の楽器は持参されたい					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: トゥンハ市は、現在、事実上の当国での音楽都市であり、毎年国際音楽祭が開催されている。しかし、音楽学校は、教員数や設備等絶対数が不足しており、又優秀な生徒も数多く居るのだが、その生徒を教育する程の技術を教師が持っていない。日本の技術水準はここではよく知られており、日本の協力を強く期待している。					
⑧ 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 音楽大学卒業者で、上記各楽器、及び理論等音楽実践経験数年を有する者。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

ホンデュラス事務所長 鶴巻法

記入 昭和 61 年 9 月 9 日

調査者氏名 下谷清美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Honduras	(現地公用語) Profesor de música (日本語) 音楽 660	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación Pública					
(日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Escuela Nacional de Música 日本語名称(国立音楽学校)					
所在地: Tegucigalpa, D. C. 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: Plan Formacion Maestros = 師範科(中学卒業以上), Plan Fundamental = 基礎科(中学在学学生), Cursos Libres = 自由科(学歴不問) の3コースを備えている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 授業及びレッスン用教室7, 大教室1, 校長室, 教務室, 事務室, 図書室					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Profesor de música					
② 技術の範囲: 音楽理論, 和声, 指揮法, 合唱, 合奏の指導, ピアノ及び幅広い知識を持つ人が望ましい。					
③ 業務の形態: 師範科一午前7:00-午後2:00 基礎科午後2:00-4:00 自由科午後3:30-7:00 という時間帯で授業が行われている。師範科、基礎科は各学年。自由科には、ギター、リコーダー、ヴァイオリン、ピアノ、オルガンのクラスが設けられている。隊員は師範科、自由科(ピアノ)のクラスを担当する予定。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象者は師範科が中学卒業以上(16才~30才位まで)自由科は年齢・学歴不問。カウンターパートはいない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 協力隊が機材として入れたヤマハのアップライトピアノ1台。その他グランドピアノ2台、アップライトピアノ4台、電子オルガン1台、ギター、ヴァイオリン、フィア、チェロ等があり、全部使用可能。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ドイツ人(和声学、チェロ) 1名。					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
現在いる現地人の教師だけでは、技術・知識に限界があるので、新しいものより高い水準のものを求めている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 音楽大学器楽科、声楽科卒業でも問題はないが、できれば音楽大学教育科、一般大学音楽科卒業の方が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

ホンデュラス事務所長 鶴巻法岳

記入 昭和 61 年 9 月 10 日

調査者氏名 松尾 剛

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Homduras ホンデュラス	(現地公用語) Profesor de la música (日本語) 音楽 (管楽器)	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Cultura y Turismo (日本語): 文化観光省					
② 隊員勤務先名称: Escuela artes Musicales 日本語名称 クワシコ R. デラス エル アーツ エスクエラ 所在地: "Francisco R. Dias Zelaya" 主要都市 (所在地) が クワシコ がある					
③ 事業規模及び内容: 音楽教育の普及とバンド奏者の育成 吹奏楽を中心に音楽を指導し各専門吹奏楽器奏者を育成する ホンデュラスにおける吹奏楽の普及にも力を入れている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 合奏用ホール 1 各学年毎の教室 5 ピアノの部屋 1 ピアノ 2台 職員室					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Profesor de la música					
② 技術の範囲: 管楽器に精通していて、音楽理論、オーケストラ概論、ピアノ (基礎) バンド指揮等指導できる能力が必要である。					
③ 業務の形態: 授業は 7:00~14:30 1 時間 45 分 科目は音楽理論、ソルフェージュ 和声学、音楽史、オーケストラ概論、ピアノ、各専門の楽器レッスン、西語飛躍 が行われる。隊員は、その専門の楽器と得意とする学科をうけた 現行 9 人の教師が指導している					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は小学校卒業以上の 20 歳後 までの生徒。カウンターパートは Trp, Cla, Sax がある程度奏せる					
⑤ 現地で利用できる機材: プラス用の楽器は心ざらしているが かなりいたっている。 ピアノ 2台 楽譜エレクト等は少ない。バンド教育用のマリット (ファスト ディビジョン・バンド教本) 各楽器分 Trp は JOCU 機材として 6 本 (うち 5 本は教師用) がある					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 第 3 国人はいない。					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ほとんどの教師が音楽教育を受けておらず 理論や 基礎、音楽全般について学んでほしい。そういう人材を期待している。また楽譜について プラス、アレンジは入手困難のため編曲ができることをお願い。					
音楽大学において、トロンボーン又はトランペット又はクラリネットを専攻した者。					
④ 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 音楽大学の管楽器専攻卒業 あるいは 同等の能力、プラス経験者が望ましい。管楽器指導 (特に木管が不足) ピアノ指導 (副科としてのレベル) 又は指揮者としてバンド全体を指導できる様、指揮法、 又は指揮の経験がある方が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

ホンデュラス事務所長 鶴巻法岳

記入 昭和 61 年 9 月 11 日

調査者氏名

小林育夫

660

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Director de Música (Orquesta de Comayagua) (日本語) 音楽 (オーケストラの指揮者)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Universidad Nacional Autonoma de Honduras (日本語): ホンデュラス 国立自治大学					
② 隊員勤務先名称: Centro Universitario de Estudios Generales (日本語名称: 一般教養学部 芸術科) Departamento de Arte 所在地: Comayagua, 2da Avenida, Calle Real. 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: ホンデュラス国立自治大学は、国最大の規模を誇る総合大学であり、芸術科には、音楽、美術、バレ、民族舞踊、劇、写真の各部門があり、別に合唱団と、オーケストラが存在している。芸術科だけ別に離れた Comayagua に					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 教室 11, オーケストラ室 1, ピアノ 2台, 2弦バイオリン 6, ビオラ 2, コントラバス 1, チェロ 1, 譜面台 9 (大学所有楽器)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 大学オーケストラ (弦楽奏団) の指揮者					
② 技術の範囲: オーケストラの指導。しかし、弦楽奏団の為、バイオリン又は、 <sup>他の</sup> 弦楽器の経験があれば尚望ましい。他に指揮科のクラスや和声学業を受け持た					
③ 業務の形態: 大学オーケストラと言っており、現在、 <sup>出来る可能性あり</sup>					
11人編成の小弦楽奏団であり、水曜を除く毎日 3:00 ~ 5:00 まで練習がある。楽員はほとんどが音楽学校卒業生で、一部の大学生で形成されている。第1バイオリン 4名、第2 3名、ビオラ 2名、チェロ 2名である。今現在、指揮者がいない状態で、隊員のやり方次第でどうにでもなると思われるので、かえって、やりがいがあるのではないかと思われる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 大学の生徒及び、楽団員、芸術科課長、チェリスト、イギリスの音大卒、29才					
⑤ 現地で利用できる機材: ピアノ 2台, テーブルコーダー					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 指揮者がいない状態で、練習が進められており、期待は非常に大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○音楽大学、指揮科 (短大可) 卒以上。多少の指導経験があれば望ましい。バイオリン又は他の弦楽器を練習しているのはよい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

ホンデュラス事務所長 鶴巻法岳

記入 昭和 61年 9月 1日

調査者氏名 渡辺 順子

小林 育夫 調整員

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
Honduras	(現地公用語) Violin (日本語) 660 音 楽	新規 (交替)	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	昭和 62年 9月 62/1次感	
(1) 配属先 Ministerio de Educación Pública 文部省					
① 配属先名称(現地公用語): Escuela de Música "Victoriano López," (日本語): ビクトリアン・ロハス音楽学校					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称( )					
所在地: San Pedro Sula 主要都市(首都)から 260 キロ					
③ 事業規模及び内容: サンペドロ・スーラ市立の5年生音楽学校。文部省及び市中銀行、市の実業家によるパトロンによって運営されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 授業用教室4.(含音楽鑑賞室). レッスン室(各教師の個室)8. オーケストラ用スタジオホール1. 楽器練習室(生徒用個室) 図書室, 弦楽器(バイオリン40 2010 2217 15 2014) 管楽器(クラリネット1. フリット6) 管楽器(クラリネット1. フリット6)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Profesor de Violín (ヴァイオリン教師)					
② 技術の範囲: 個人指導, アンサンブル指導(オーケストラ編成3段階), 音楽理論, 歴史, ソルフェージュ					
③ 業務の形態: 授業は午後1:45~6:45の6時間。1年~5年まで約70名の生徒。この音楽学校では、一般教科は教えておらず、生徒のほとんどは、午前中の夜間、別の中学校で他の教科の単位をとっている。学校運営は、文部省の予算の他に、市中銀行、パトロンの援助によるところが大きい。尚、生徒全員が無料で入学でき、楽器、楽譜を貸与される。生徒達は中流階級がほとんどで、貧しいとまではいけなくとも、生活の苦しい家から登校する者もかなりあり、また、家庭環境が複雑な者もいるようである。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒の年齢は新入生が7~14才(小学校卒業以上) 高学年は20才若者名入っている。現在カウンターパートはアシスタント					
⑤ 現地で利用できる機材: 弦楽器(ヴァイオリン、ウクレレ、ギター、コナバース) ヲア1 / 譜面台。(リコーダー、キーボード、メトロノームは今申請中) 指導用楽譜は揃っているが ヲア1の初歩の楽譜、ソルフェージュ、コーラス(混声4部)は不足気味である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ウルグアイ人、アルゼンチン人。					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: この学校は、実技(楽器、特に弦楽器)中心の授業方針で、生徒達に直接基礎から正しく指導できる体制を望んでいる。卒業生のうち、優秀な者は、アメリカ合衆国、コスタリカなどに奨学生として留学して勉強を続けるか、ホンデュラスで教職につく者が多い。この国においては、この学校は、音楽のエリート校に位置づけられている。が、実際のレベルは、まだまだ低い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 音楽大学卒 又は同等程度の楽器経験を持つ。初歩からの指導を構成できる者。 また、他の弦楽器にも通じているのが望ましい。特に(ウクレレ)の経験者を望む。					

※ 事務局記入